

練馬区の地域福祉を推進するための アンケート報告書（抜粋）

調査概要

1 調査目的

本調査は、平成 32 年度からの新たな「練馬区地域福祉計画」の策定にあたり、練馬区で地域活動を実践している団体及び個人の意見を把握し、計画の参考とすることを目的に実施しました。

2 実施概要

目的	練馬区での地域福祉活動上の課題、意見を把握する
調査対象及び配付数	地域福祉活動を行う団体の代表者等 476 団体 地域福祉活動を行う個人 792 人
調査期間	平成 30 年 11 月 8 日～11 月 30 日
調査方法	調査票の郵送及び手渡しによる配付、郵送回収
回答数（回答率）	団体 312 団体（65.5%） 個人 399 人（50.4%）

【対象者及び配付数】

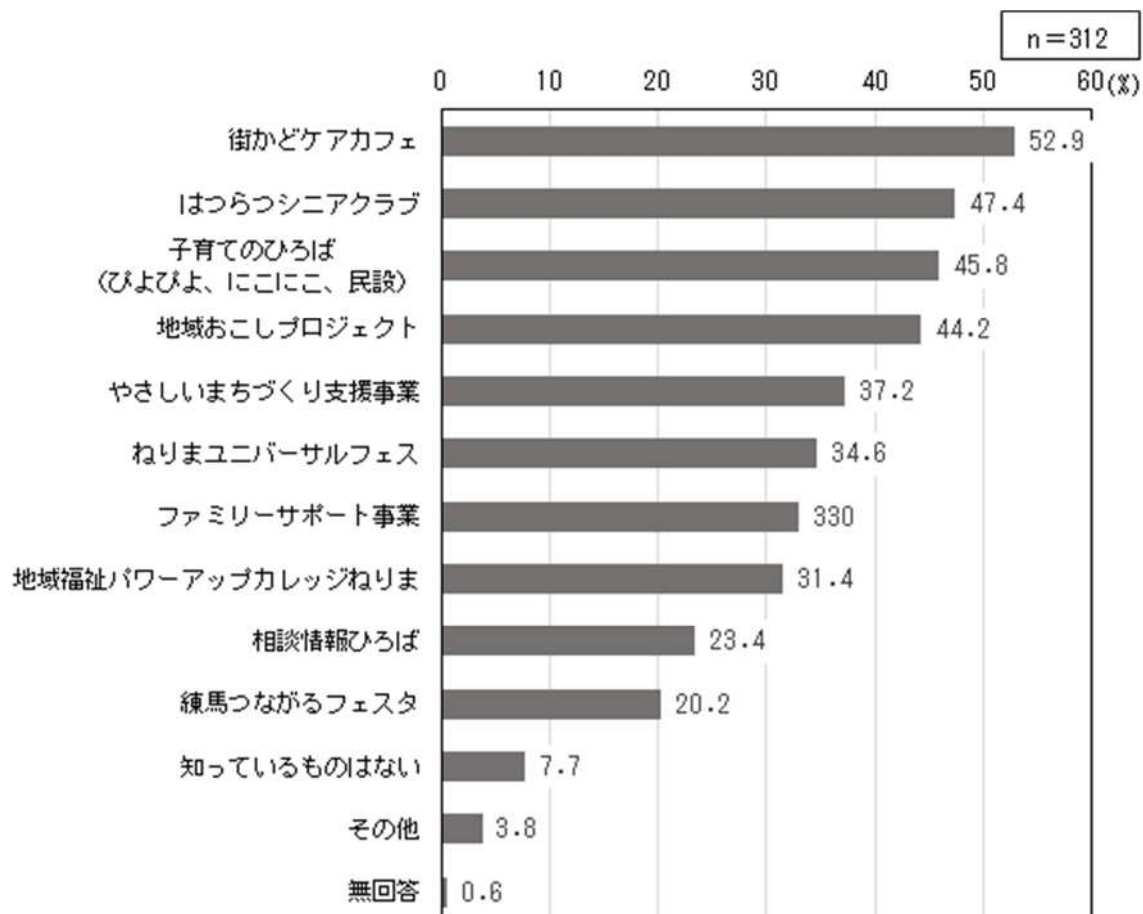
種別	対象者	配付数	備考
団体	町会・自治会	258	H30.9.25 現在
	老人クラブ	129	
	障害者団体（障団連加入団体）	12	
	子育て団体	27	
	街かどケアカフェ（地域団体運営）	14	H30.7 現在
	建築課関係団体	13	
	相談情報ひろば	10	
	やさしいまちづくり支援事業助成団体	13	
	計	476	
個人	民生・児童委員	572	
	福祉のまちづくりサポーター	158	
	パワーアップカレッジねりま（11・12 期生）	43	
	計画推進委員（学識経験者を除く）	19	
	計	792	
合計		1,268	

調査結果（団体）

2 地域福祉に関する質問

問5 区が独自に実施し、区民参加で進めているつぎの事業のうち、知っているものはありますか。
（あてはまるものすべてに ）

区民参加で進めている区の独自事業の認知度は、「街かどケアカフェ」52.9%が最も高く、次いで「はつらつシニアクラブ」47.4%、「子育てのひろば」45.8%と続きます。

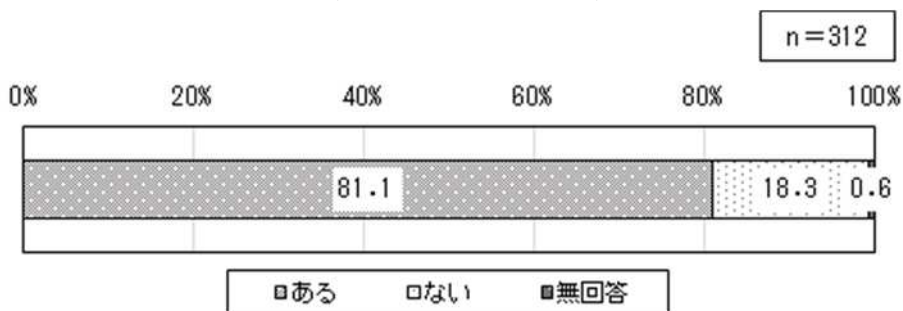


各属性の第1位を網掛 回答者数は団体数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	子育てのひろば (びよびよ、 ここに、民設)	ファミリリーサ ポート事業	街かどケアカ フェ	はつらつシニア クラブ	ねりまユニバー サルフェス	ねりま 地域福祉パワー アップカレッジ
主な活動地域	〒176 地域	89	46.1	34.8	52.8	43.8	33.7	30.3
	〒177 地域	85	49.4	32.9	61.2	41.2	40.0	34.1
	〒178 地域	92	53.3	41.3	56.5	53.3	41.3	42.4
	〒179 地域	114	49.1	37.7	51.8	48.2	40.4	39.5
	練馬区外	11	36.4	36.4	54.5	45.5	54.5	54.5
主な対象者	区民全般	132	50.8	34.8	57.6	50.8	34.1	37.1
	子ども	79	67.1	55.7	62.0	40.5	57.0	50.6
	高齢者	71	35.1	26.3	54.4	56.7	36.3	31.6
	障害者	62	62.9	51.6	74.2	54.8	66.1	62.9
	その他	60	60.0	41.7	53.3	40.0	40.0	36.7
活動年数	1年未満	7	85.7	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9
	1年以上5年未満	15	66.7	66.7	80.0	40.0	66.7	66.7
	5年以上10年未満	18	55.6	38.9	55.6	38.9	61.1	50.0
	10年以上20年未満	40	55.0	50.0	57.5	40.0	57.5	50.0
	20年以上	221	40.7	28.1	52.0	51.6	28.1	25.3
	わからない	8	50.0	37.5	50.0	50.0	12.5	0.0

各属性の第1位を網掛 回答者数は団体数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	やさしいまちづ くり支援事業	地域おこしプロ ジェクト	練馬つながる フェスタ	相談情報ひろば	その他	知っているもの はない
主な活動地域	〒176 地域	89	40.4	36.0	19.1	25.8	7.9	9.0
	〒177 地域	85	35.3	45.9	20.0	28.2	3.5	3.5
	〒178 地域	92	43.5	54.3	26.1	33.7	3.3	1.1
	〒179 地域	114	39.5	44.7	28.1	28.9	2.6	10.5
	練馬区外	11	72.7	54.5	27.3	45.5	0.0	0.0
主な対象者	区民全般	132	43.2	55.3	19.7	27.3	3.0	6.8
	子ども	79	60.8	60.8	34.2	45.6	5.1	2.5
	高齢者	71	39.2	40.9	18.7	22.8	3.5	7.0
	障害者	62	61.3	54.8	41.9	51.6	3.2	4.8
	その他	60	38.3	45.0	28.3	25.0	5.0	10.0
活動年数	1年未満	7	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	15	66.7	66.7	60.0	66.7	0.0	0.0
	5年以上10年未満	18	50.0	33.3	33.3	50.0	11.1	0.0
	10年以上20年未満	40	42.5	52.5	30.0	30.0	5.0	5.0
	20年以上	221	33.9	43.9	16.3	17.6	3.2	9.5
	わからない	8	25.0	50.0	0.0	37.5	12.5	0.0

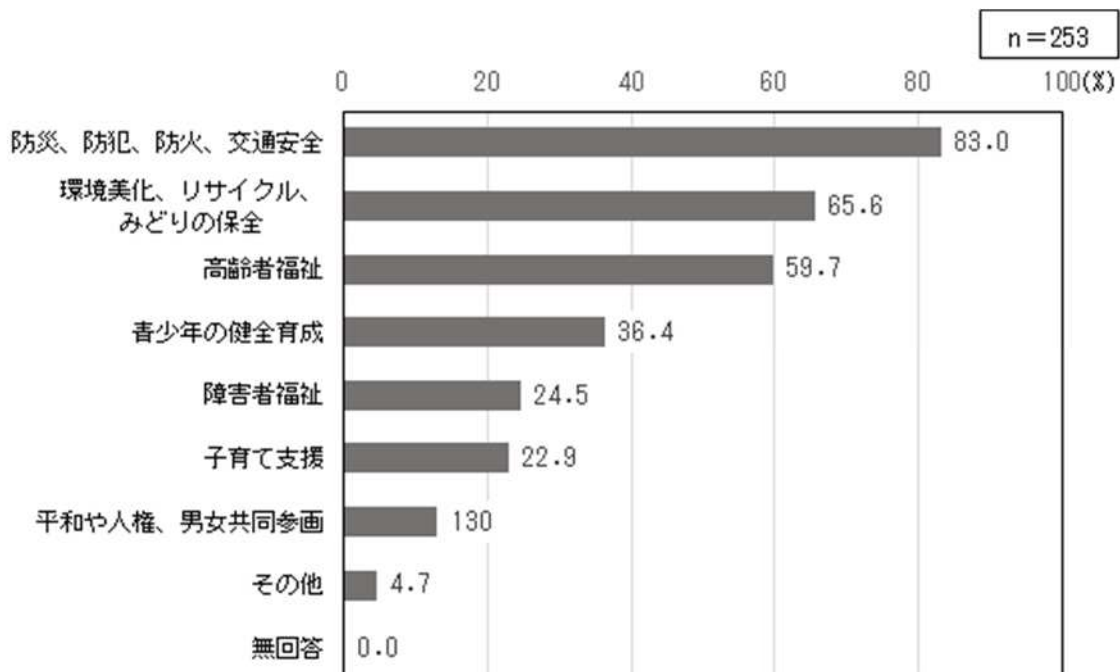
問6 地域福祉活動に参加したことがありますか。(は1つ)

地域福祉活動への参加経験については、「ある」が81.1%、「ない」が18.3%となっています。



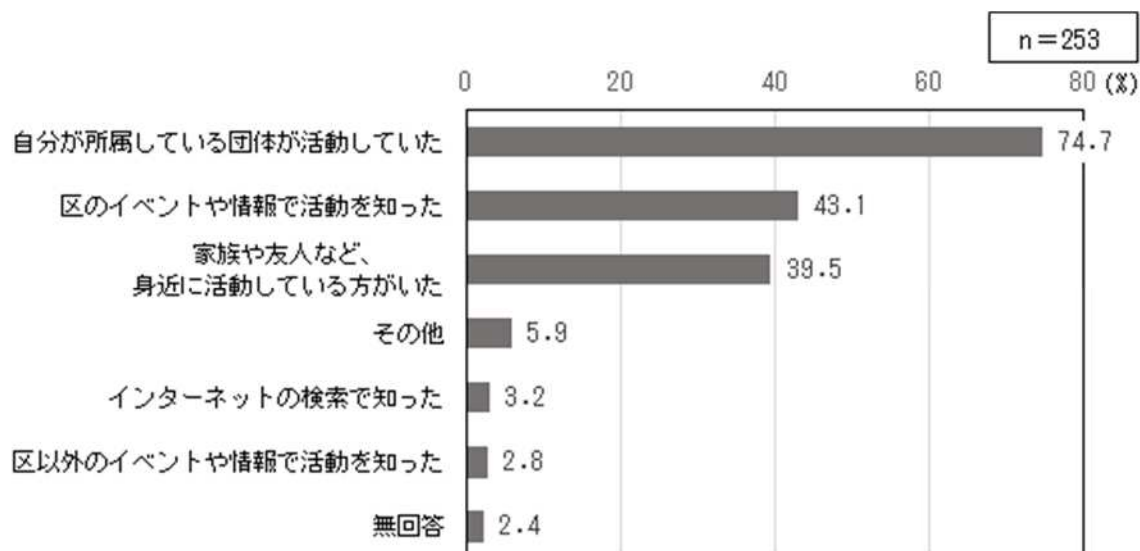
問6-1【問6で「1 ある」と答えた方のみ回答】それは、どのような活動分野ですか。(あてはまるものすべてに)

参加経験のある団体の地域福祉活動分野は、「防災、防犯、防火、交通安全」83.0%が最も高く、次いで「環境美化、リサイクル、みどりの保全」65.6%、「高齢者福祉」59.7%と続きます。



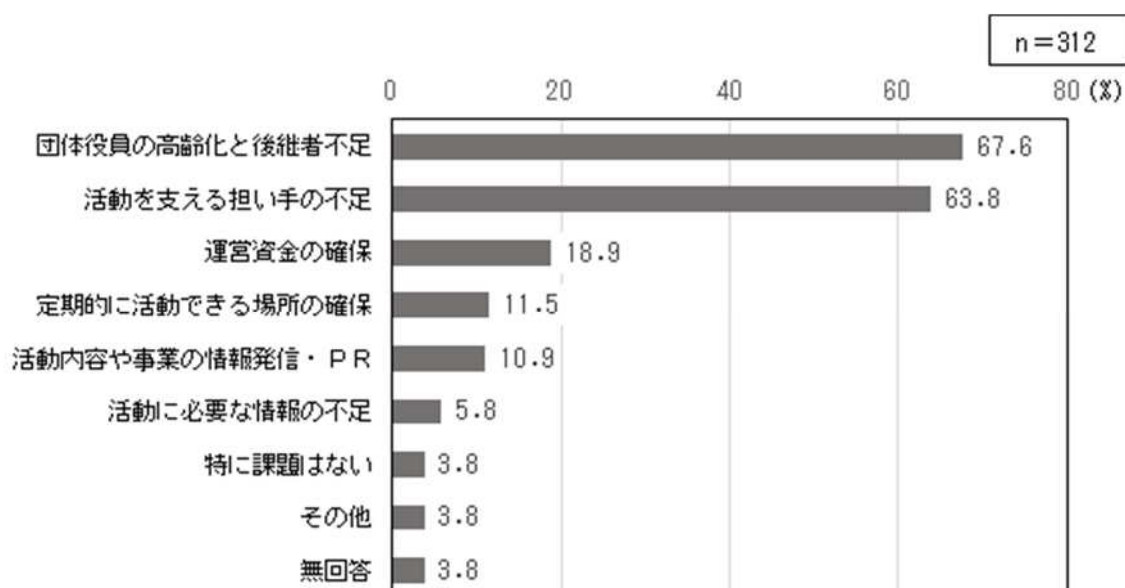
問6-2 【問6で「1 ある」と答えた方のみ回答】活動を始めたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに)

参加経験のある団体が地域福祉活動を始めたきっかけは、「自分が所属している団体が活動していた」の74.7%が最も高く、次いで「区のイベントや情報で活動を知った」43.1%、「家族や友人など、身近に活動している方がいた」39.5%と続きます。



問7 貴団体が地域福祉活動を行う上で、どのような課題がありますか。(は2つまで)

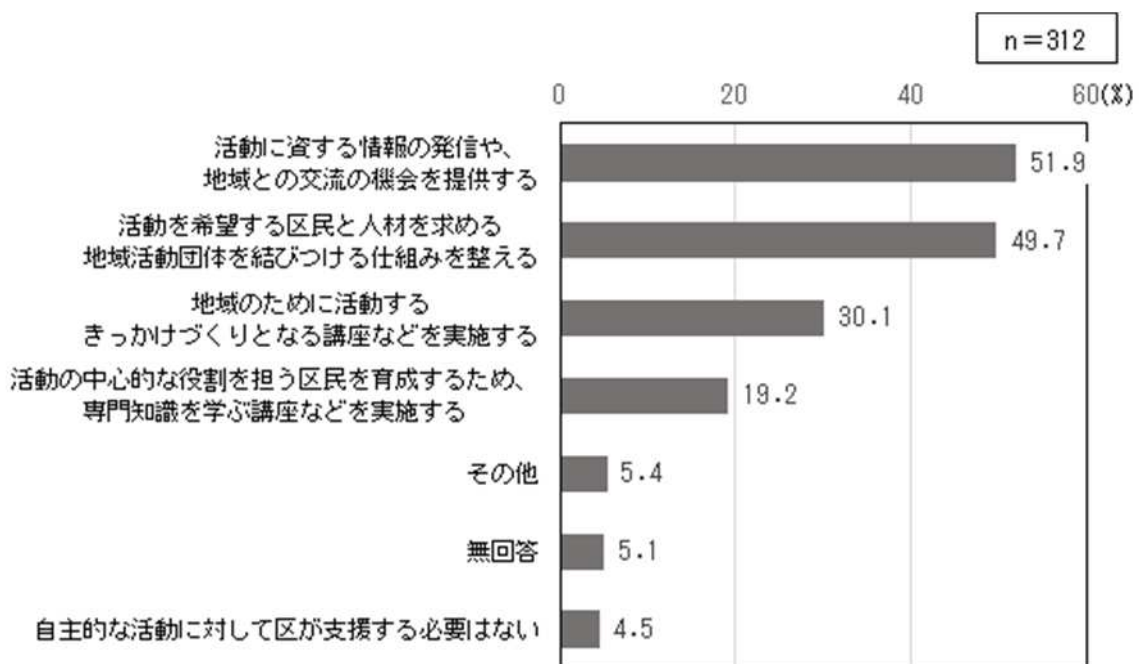
各団体の地域福祉活動を行う上での課題は、「団体役員の高齢化と後継者不足」が67.6%と最も高く、次いで「活動を支える担い手の不足」63.8%、「運営資金の確保」18.9%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は団体数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	活動を支える担い手の不足	団体役員の高齢化と後継者不足	運営資金の確保	定期的に活動できる場所の確保	活動内容や事業の情報発信・PR	活動に必要な情報の不足	特に課題はない	その他
主な活動地域	〒176 地域	89	62.9	66.3	23.6	14.6	14.6	5.6	3.4	4.5
	〒177 地域	85	58.8	64.7	23.5	15.3	9.4	5.9	4.7	7.1
	〒178 地域	92	64.1	54.3	20.7	8.7	12.0	5.4	5.4	2.2
	〒179 地域	114	64.0	64.0	20.2	9.6	8.8	6.1	6.1	4.4
	練馬区外	11	36.4	72.7	27.3	18.2	18.2	9.1	9.1	9.1
主な対象者	区民全般	132	67.4	63.6	18.2	9.1	9.1	4.5	3.0	5.3
	子ども	79	60.8	59.5	40.5	10.1	20.3	7.6	5.1	2.5
	高齢者	71	62.6	75.4	18.1	12.9	11.7	6.4	2.9	1.8
	障害者	62	74.2	71.0	33.9	11.3	17.7	1.6	3.2	0.0
	その他	60	75.0	68.3	21.7	10.0	13.3	1.7	5.0	3.3
活動年数	1年未満	7	14.3	0.0	57.1	42.9	42.9	14.3	0.0	14.3
	1年以上5年未満	15	53.3	40.0	53.3	20.0	6.7	0.0	0.0	0.0
	5年以上10年未満	18	55.6	55.6	27.8	5.6	5.6	5.6	11.1	0.0
	10年以上20年未満	40	67.5	52.5	20.0	12.5	20.0	5.0	10.0	0.0
	20年以上	221	67.0	75.6	14.5	10.4	9.0	6.3	2.3	4.5
	わからない	8	37.5	62.5	25.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5

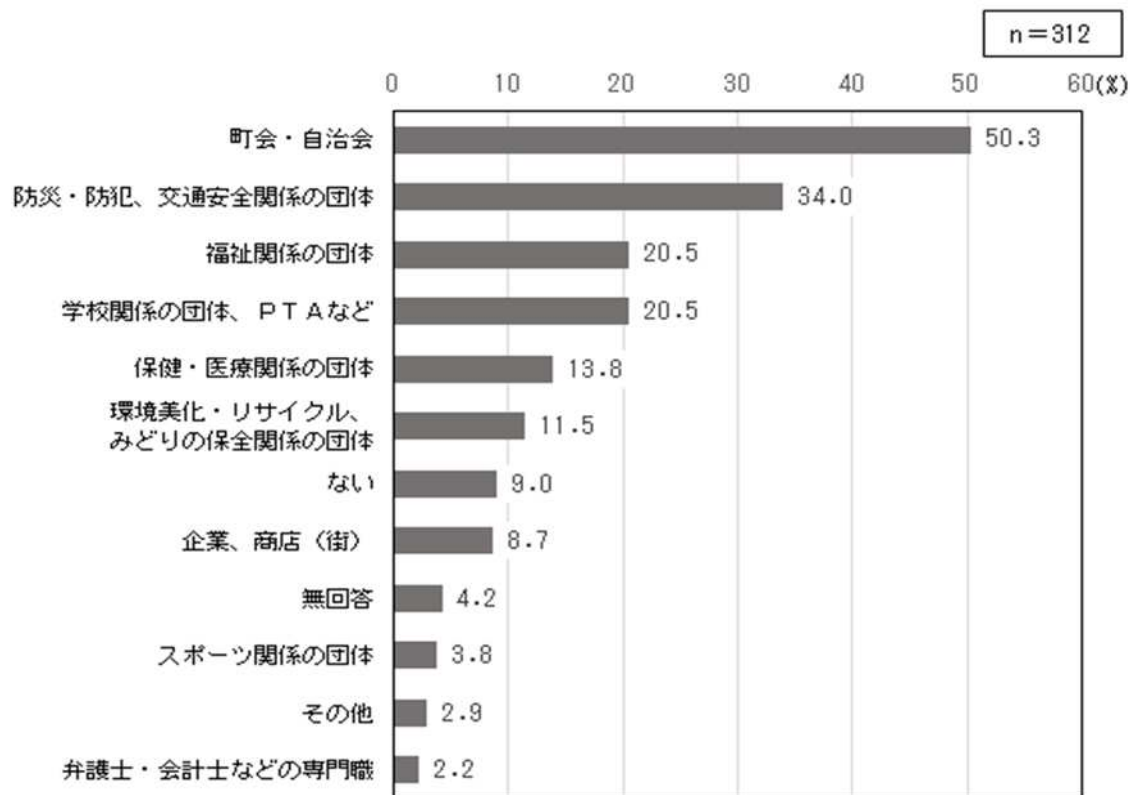
問8 地域のために自ら活動しようとする区民(個人)を支援するために、区はどのような取組を進めるべきだと思いますか。(は2つまで)

区民の主体的な地域活動を支援する区取組については、「活動に資する情報の発信や、地域との交流の機会を提供する」51.9%が最も高く、次いで「活動を希望する区民と人材を求める地域活動団体を結びつける仕組みを整える」49.7%が続きます。



問9 現在の活動をする上で、協力や連携をしたい団体や組織はありますか。(は2つまで)

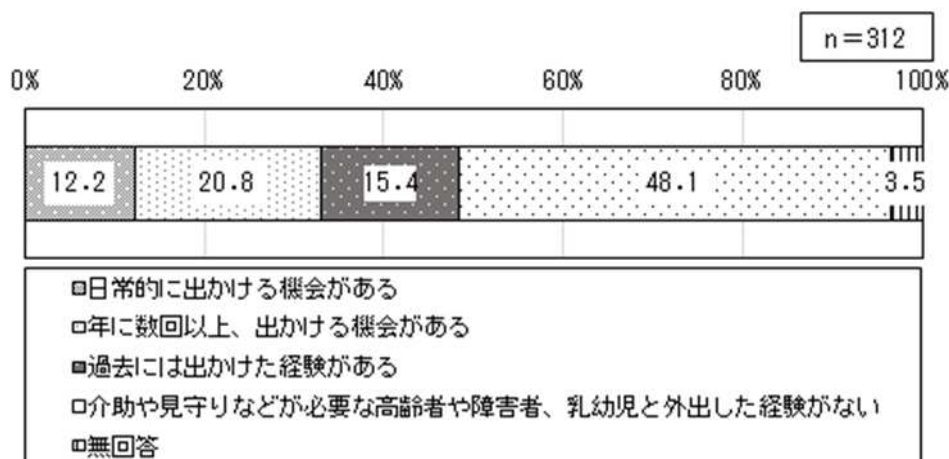
活動をする上で協力や連携をしたい団体や組織は、「町会・自治会」50.3%が最も高く、次いで「防災・防犯、交通安全関係の団体」34.0%、「福祉関係の団体」、「学校関係の団体、PTAなど」20.5%と続きます。



3 福祉のまちづくりについて

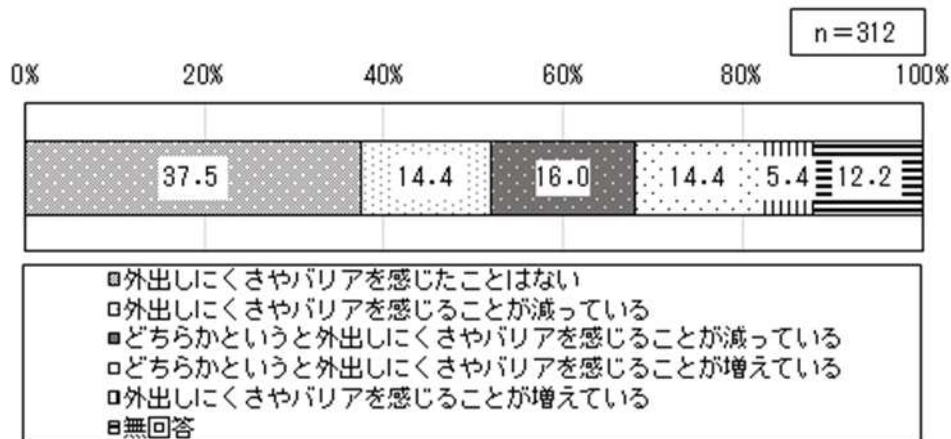
問11 貴団体の活動では、日頃から、介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と一緒に外出する機会がありますか。(は1つ)

各団体の介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と一緒に外出する機会については、「介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と外出した経験がない」48.1%が最も高く、次いで「年に数回以上、出かける機会がある」20.8%、「過去には出かけた経験がある」15.4%と続きます。



問 12 建物や駅、道路などの環境面の制約（バリア）が原因で外出しにくさを感じることはありますか。以前と比べて、どのような変化を感じますか。（ は1つ）

各団体の環境面の制約（バリア）が原因で外出しにくさを感じることについては、「外出しにくさやバリアを感じたことはない」37.5%が最も高く、次いで「どちらかというと外出しにくさやバリアを感じる事が減っている」16.0%、「外出しにくさやバリアを感じる事が減っている」と「どちらかというと外出しにくさやバリアを感じる事が増えている」14.4%と続きます。

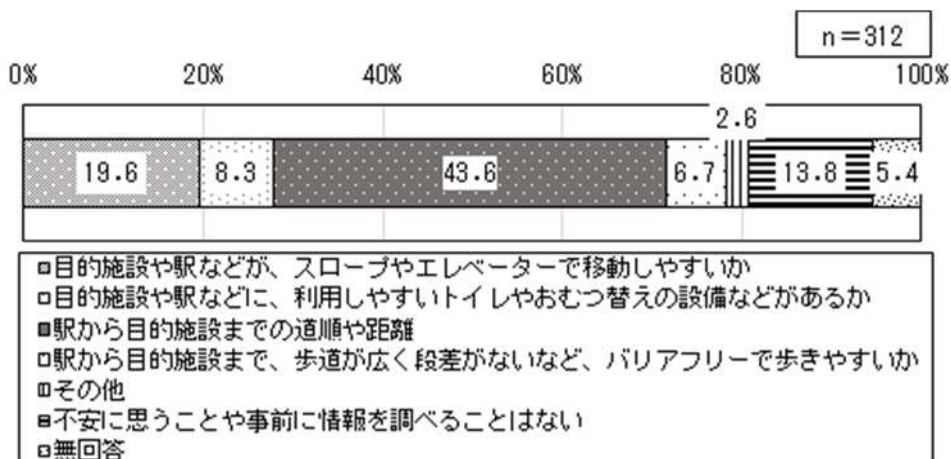


問 12-1 【問 12 で「2、3、4、5」のいずれかを選んだ方のみ回答】具体的にどのようなときに外出しにくさを感じますか。（自由記述）

主に「駅・施設」、「道路・段差」、「交通手段」等に関する問題点や課題が挙がっています。（下記に全文掲載）

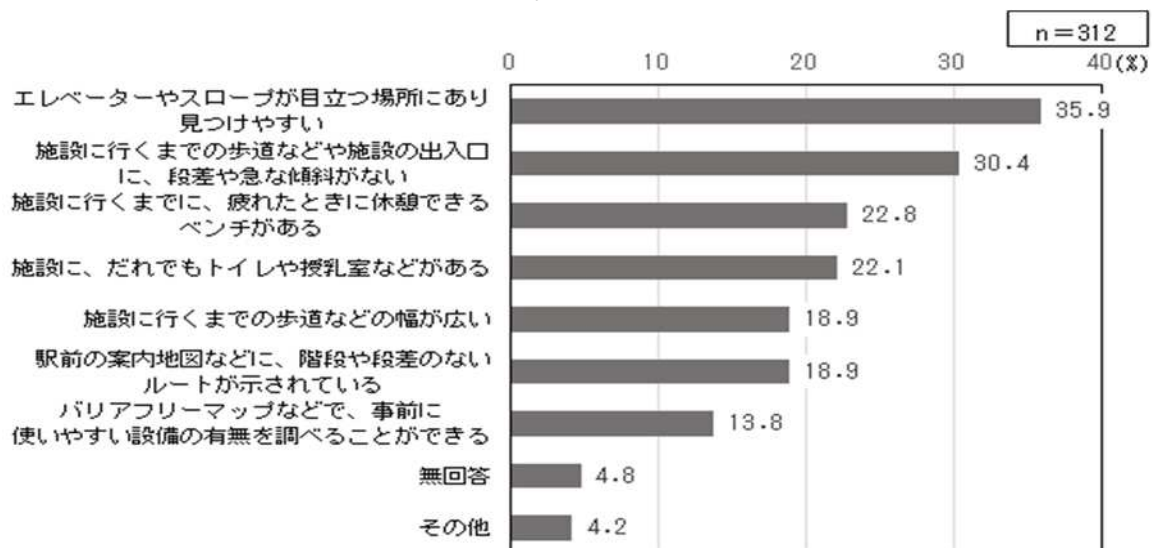
問 13 初めての場所に出かけるときに、出かける前に最も不安に感じることや、事前に必ず調べておきたいと思うことは何ですか。（ は1つ）

出かける前に最も不安に感じることや、事前に調べておきたいと思うことは、「駅から目的施設までの道順や距離」43.6%が最も高く、次いで「目的施設や駅などが、スロープやエレベーターで移動しやすいか」19.6%、「不安に思うことや事前に情報を調べることはない」13.8%と続きます。



問 14 区役所や文化ホールなどの公共施設に用事や活動のために出かけるときに、どのような設備や案内があれば、より安心して出かけられると思いますか。(は2つまで)

より安心して出かけられる公共施設になるために期待する設備や案内については、「エレベーターやスロープが目立つ場所にあり、見つけやすい」35.9%が最も高く、次いで「施設に行くまでの歩道などや施設の出入口に、段差や急な傾斜がない」30.4%、「施設に行くまでに、疲れたときに休憩できるベンチがある」22.8%と続きます。

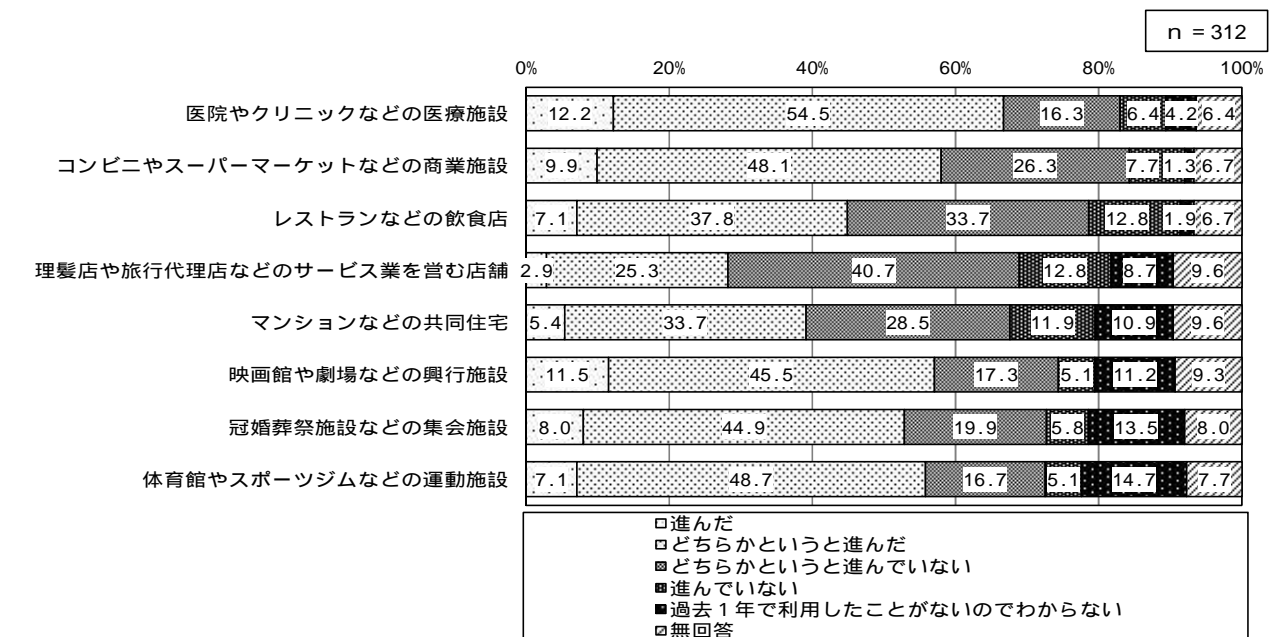


各属性の第1位を網掛 回答者数は団体数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	施設に、だれでもトイレや授乳室などがある	施設に行くまでに、疲れたときに休憩できるベンチがある	施設に行くまでの歩道などの幅が広い	施設に行くまでの歩道などや施設の出入口に、段差や急な傾斜がない	駅前の案内地図などに、階段や段差のないルートが示されている	エレベーターやスロープが目立つ場所にあり見つけやすい	バリアフリーマップなどで、事前に使いやすい設備の有無を調べることができる	その他
主な活動地域	〒176 地域	89	20.2	20.2	22.5	27.0	22.5	31.5	15.7	7.9
	〒177 地域	85	25.9	20.0	22.4	27.1	21.2	35.3	15.3	3.5
	〒178 地域	92	19.6	18.5	21.7	38.0	19.6	27.2	20.7	2.2
	〒179 地域	114	24.6	20.2	15.8	27.2	17.5	36.0	18.4	5.3
	練馬区外	11	9.1	9.1	18.2	18.2	36.4	36.4	27.3	9.1
主な対象者	区民全般	132	20.5	16.7	20.5	34.1	17.4	36.4	14.4	5.3
	子ども	79	29.1	20.3	26.6	24.1	17.7	35.4	17.7	5.1
	高齢者	71	21.6	28.7	14.0	28.7	17.5	39.2	12.3	5.3
	障害者	62	32.3	16.1	21.0	29.0	12.9	33.9	21.0	12.9
	その他	60	28.3	16.7	23.3	28.3	23.3	21.7	21.7	10.0
活動年数	1年未満	7	0.0	28.6	85.7	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0
	1年以上5年未満	15	46.7	33.3	20.0	26.7	0.0	26.7	20.0	0.0
	5年以上10年未満	18	38.9	27.8	27.8	11.1	33.3	38.9	11.1	5.6
	10年以上20年未満	40	27.5	17.5	20.0	20.0	20.0	35.0	12.5	5.0
	20年以上	221	19.0	21.7	15.4	34.8	19.5	36.7	14.5	4.5
	わからない	8	25.0	37.5	37.5	25.0	12.5	37.5	12.5	0.0

問 15 練馬区内の中規模・小規模の建物は、以前と比べて、高齢者や障害者、乳幼児を連れた方などにとって利用しやすいバリアフリー整備が進んだと感じますか。建物の種類ごとにお答えください。(各項目は1つ)

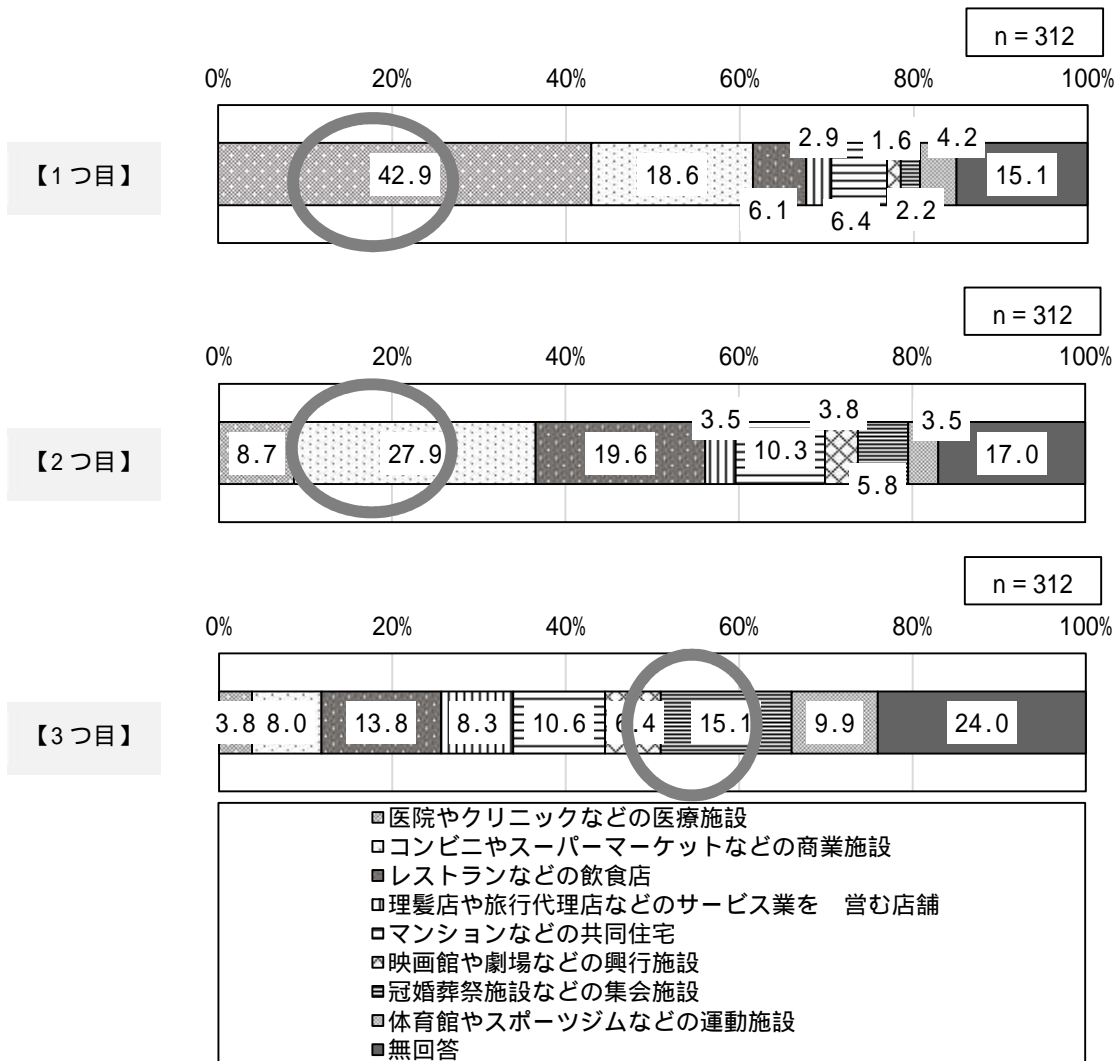
高齢者や障害者、乳幼児を連れた方などにとって利用しやすいバリアフリー整備が進んだと感じる練馬区内の中規模・小規模の建物について、『進んだ意識』(進んだ+どちらかというに進んだ)は「**医院やクリニックなどの医療施設**」が66.7%と最も高く、次いで「**コンビニやスーパーマーケットなどの商業施設**」58.0%、「**映画館や劇場などの興行施設**」57.0%と続きます。

一方、『進んでいない意識』(進んでいない+どちらかというに進んでいない)は「**理髪店や旅行代理店などの店舗**」が53.5%と最も高く、次いで「**レストランなどの飲食店**」46.5%と続きます。



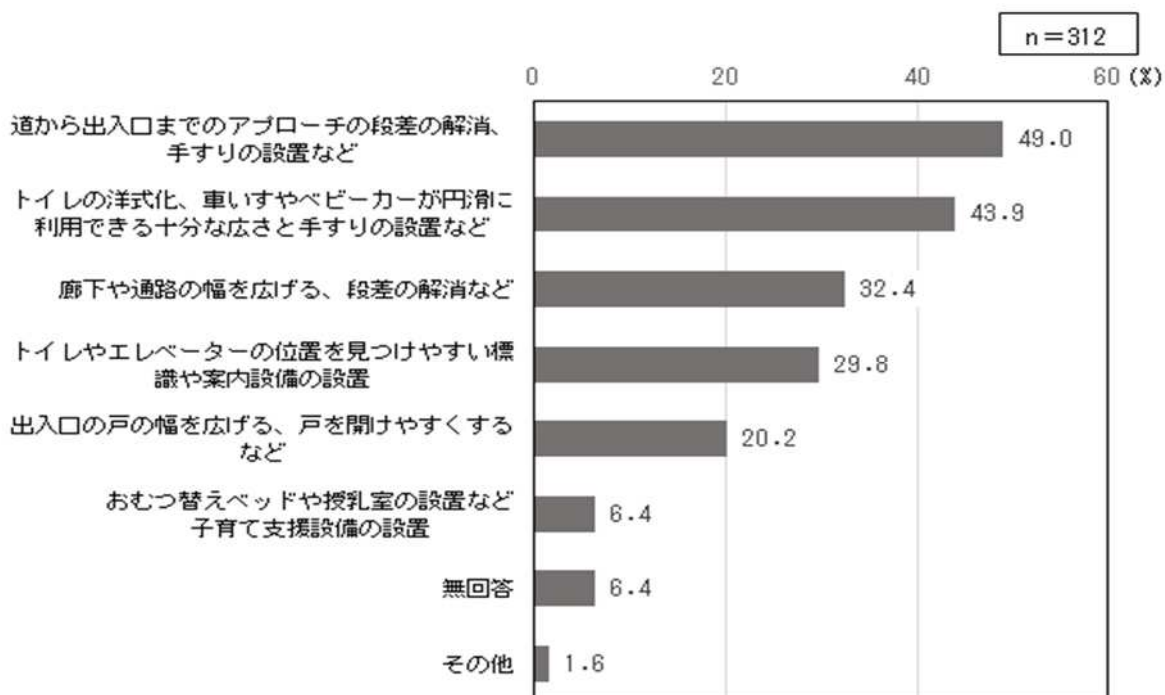
問 16 今後、段差の解消や手すりの設置、車いすやベビーカーで使いやすいトイレの設置などのバリアフリー化について、重点的に取り組むべきと思う区内の建物の種類を問 15 の 1～8 の項目の中から番号でお答えください。(3 つまで)

バリアフリー化に重点的に取り組むべきと思う区内の建物の種類について、1 つ目は 42.9% の「医院やクリニックなどの医療施設」、2 つ目は 27.9% 「コンビニやスーパーマーケットなどの商業施設」、3 つ目は 15.1% の「冠婚葬祭施設などの集会施設」がそれぞれ最も高くなっています(無回答以外の項目)。



問 17 新しく大規模な建物に比べて、比較的小規模な既存の建物のバリアフリー化はなかなか進んでいません。高齢者、障害者、乳幼児を連れの方がより気軽に外出できるようにするために、既存の店舗などでは、どのような改善を優先的に進めるべきだと思いますか。下の図と写真を参考にお答えください。(は2つまで)

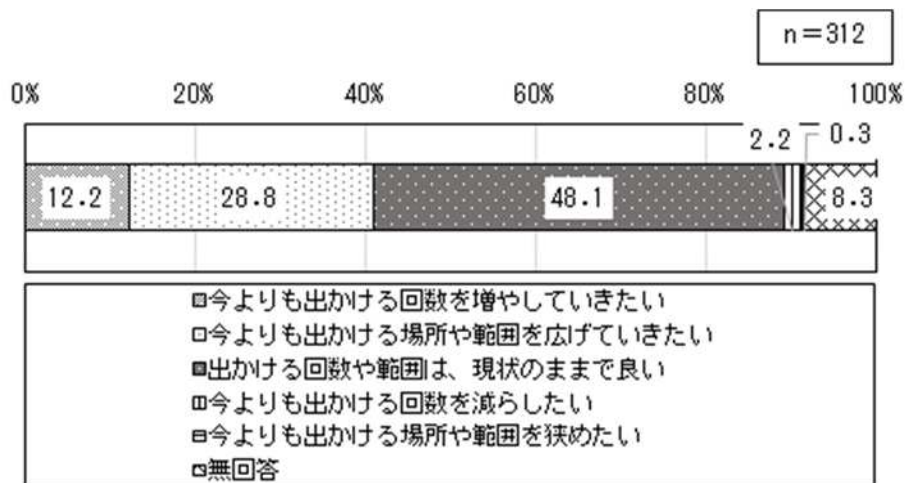
既存の店舗などで優先的にバリアフリー化を進めるべきことについては、「道から出入口までのアプローチの段差の解消、手すりの設置など」49.0%が最も高く、次いで「トイレの洋式化、車いすやベビーカーが円滑に利用できる十分な広さと手すりの設置など」43.9%、「廊下や通路の幅を広げる、段差の解消など」32.4%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は団体数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	道から出入口までのアプローチの段差の解消、手すりの設置など	出入口の戸の幅を広げる、戸を開けやすくするなど	廊下や通路の幅を広げる、段差の解消など	トイレの洋式化、車いすやベビーカーが円滑に利用できる十分な広さと手すりの設置など	おむつ替えベッドや授乳室の設置など子育て支援設備の設置	トイレやエレベーターの位置を見つけやすい標識や案内設備の設置	その他
主な活動地域	〒176 地域	89	48.3	22.5	33.7	32.6	2.2	34.8	1.1
	〒177 地域	85	47.1	24.7	29.4	54.1	5.9	27.1	0.0
	〒178 地域	92	45.7	15.2	35.9	46.7	7.6	28.3	2.2
	〒179 地域	114	57.0	22.8	30.7	43.0	8.8	23.7	1.8
	練馬区外	11	45.5	0.0	45.5	36.4	9.1	45.5	0.0
主な対象者	区民全般	132	50.8	18.9	38.6	44.7	6.1	28.8	1.5
	子ども	79	45.6	22.8	36.7	55.7	8.9	21.5	2.5
	高齢者	71	50.3	15.8	31.0	44.4	2.9	33.3	1.8
	障害者	62	45.2	24.2	32.3	51.6	6.5	24.2	3.2
	その他	60	40.0	30.0	36.7	46.7	10.0	16.7	5.0
活動年数	1年未満	7	28.6	14.3	57.1	42.9	0.0	28.6	0.0
	1年以上5年未満	15	46.7	13.3	26.7	66.7	6.7	40.0	0.0
	5年以上10年未満	18	38.9	33.3	16.7	61.1	16.7	22.2	0.0
	10年以上20年未満	40	37.5	15.0	32.5	45.0	5.0	25.0	2.5
	20年以上	221	53.4	21.3	33.0	41.2	5.9	30.3	1.8
	わからない	8	50.0	12.5	37.5	25.0	12.5	37.5	0.0

問 18 貴団体の活動における今後の外出の回数や行動範囲について、考えに近いものを選んでください。(1 つ)

各団体の活動における今後の外出の回数や行動範囲は、「出かける回数や範囲は、現状のままで良い」48.1%が最も高く、次いで「今よりも出かける場所や範囲を広げていきたい」28.8%、「今よりも出かける回数を増やしていきたい」12.2%と続きます。



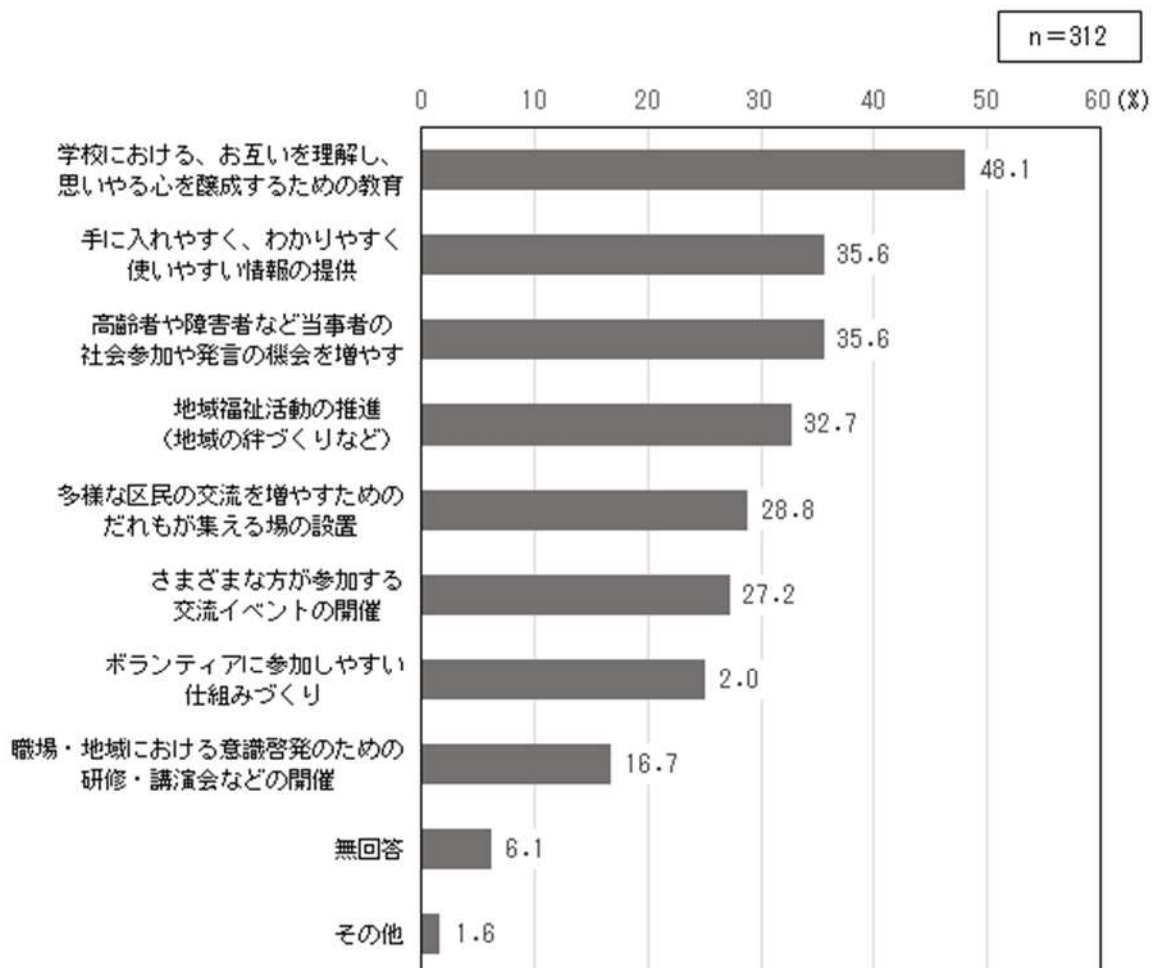
問 19 今後、練馬区内でだれもが外出しやすい環境づくりを進めていくためには、区はどのような取組を優先的に進めていくことが重要だと思いますか。(は3つまで)

だれもが外出しやすい環境づくりで重要な区取組は、「高齢者や障害者、子育て層などのユーザーの意見を、バリアフリー整備に反映させる取組」が46.8%と最も高く、次いで「駅から主要な公共施設までのアクセスルートを連続的に改善する取組」と「だれもが外出しやすい環境づくりに関する区取組を、わかりやすくまとめて情報発信する取組」29.5%、「若者や子どもたちが、障害の有無にかかわらず一緒にまちづくりについて考え、意見を発信する取組」27.9%と続きます。



問 20 ソフト面における福祉のまちづくりを推進するためにはどのような取組が必要だと思いますか。
 (は3つまで)

福祉のまちづくりを推進するために必要なソフト面の取組は、「学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育」48.1%が最も高く、次いで「手に入れやすく、わかりやすく使いやすい情報の提供」と「高齢者や障害者など当事者の社会参加や発言の機会を増やす」35.6%、「地域福祉活動の推進（地域の絆づくりなど）」32.7%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は団体数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	成 理 学 校 に お け る 、 お 互 い を 理 解 し 、 思 い や る 心 を 醸 成 す る た め の 教 育	職 場 ・ 地 域 に お け る 意 識 啓 発 の た め の 研 修 ・ 講 演 会 な ど の 開 催	提 供 手 に 入 れ や す く 、 わ か り や す く 使 い や す い 情 報 の 提 供	高 齢 者 や 障 害 者 な ど 当 事 者 の 社 会 参 加 や 発 言 の 機 会 を 増 や す	さ ま ざ ま な 方 が 参 加 す る 交 流 イ ベ ン ト の 開 催	ポ ラ ン テ ィ ア に 参 加 し や す い 仕 組 み づ くり
主な活動地域	〒176 地域	89	49.4	21.3	23.6	29.2	29.2	27.0
	〒177 地域	85	49.4	22.4	32.9	38.8	29.4	21.2
	〒178 地域	92	46.7	17.4	35.9	41.3	29.3	18.5
	〒179 地域	114	41.2	14.9	39.5	41.2	23.7	23.7
	練馬区外	11	27.3	18.2	18.2	81.8	9.1	9.1
主な対象者	区民全般	132	54.5	12.1	37.9	36.4	28.0	27.3
	子ども	79	55.7	15.2	39.2	38.0	27.8	25.3
	高齢者	71	46.2	19.9	33.3	40.4	25.1	23.4
	障害者	62	48.4	22.6	27.4	45.2	21.0	24.2
	その他	60	35.0	11.7	38.3	38.3	21.7	31.7
活動年数	1年未満	7	57.1	14.3	28.6	0.0	28.6	14.3
	1年以上5年未満	15	60.0	13.3	40.0	60.0	26.7	33.3
	5年以上10年未満	18	44.4	22.2	38.9	22.2	44.4	22.2
	10年以上20年未満	40	40.0	10.0	35.0	47.5	25.0	27.5
	20年以上	221	48.9	18.1	34.4	34.8	25.3	24.9
	わからない	8	37.5	0.0	62.5	12.5	50.0	25.0

各属性の第1位を網掛 回答者数は団体数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	ど 地域福祉活動の推進 (地域の絆づくり)	多 様 な 区 民 の 交 流 を 増 や す た め の だ れ も が 集 え る 場 の 設 置	そ の 他
主な活動地域	〒176 地域	89	31.5	30.3	1.1
	〒177 地域	85	27.1	24.7	1.2
	〒178 地域	92	40.2	26.1	1.1
	〒179 地域	114	30.7	26.3	1.8
	練馬区外	11	36.4	0.0	0.0
主な対象者	区民全般	132	36.4	22.7	2.3
	子ども	79	34.2	25.3	3.8
	高齢者	71	33.9	28.7	1.8
	障害者	62	38.7	19.4	3.2
	その他	60	26.7	35.0	3.3
活動年数	1年未満	7	57.1	14.3	0.0
	1年以上5年未満	15	33.3	20.0	6.7
	5年以上10年未満	18	44.4	38.9	0.0
	10年以上20年未満	40	27.5	37.5	2.5
	20年以上	221	32.6	28.1	1.4
	わからない	8	25.0	25.0	0.0

問 21 練馬区における地域福祉や福祉のまちづくりについて、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。(自由記述)

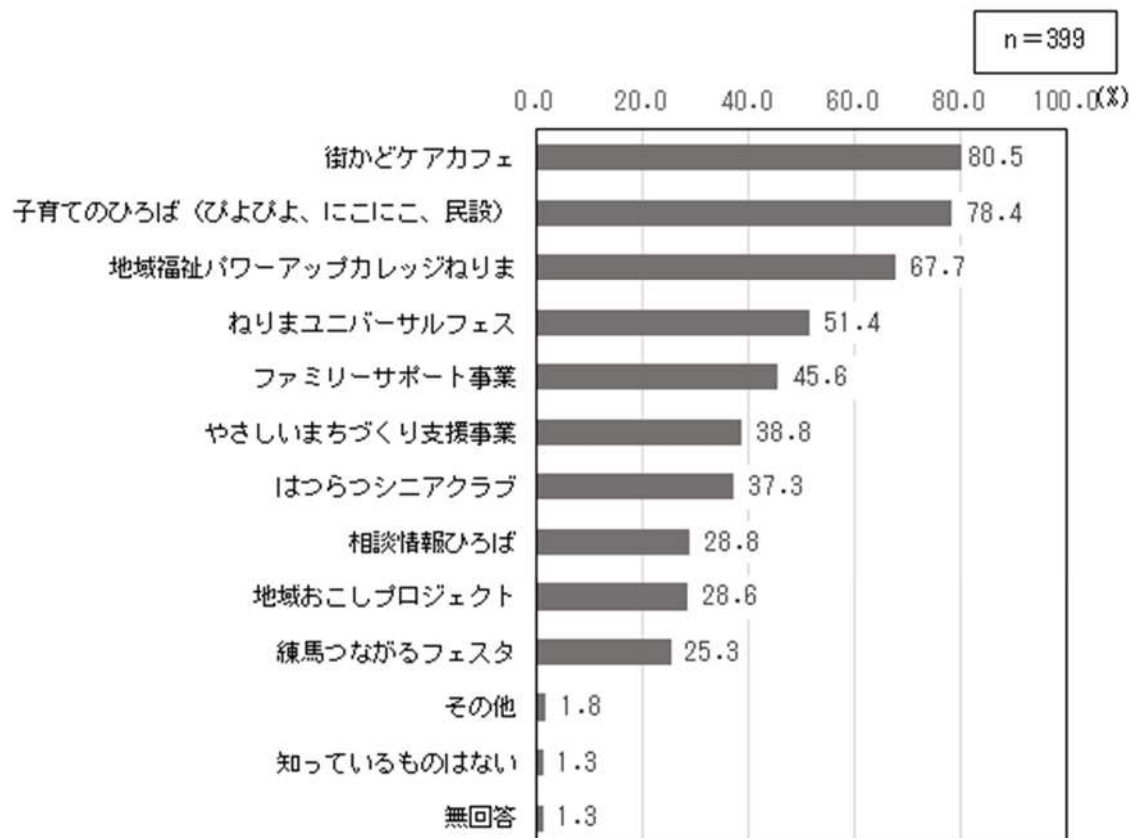
主に「施設・建物」、「道路・交通」、「心・教育」、「区の取組」、「地域活動」、「環境」等に関する意見が挙がっています。(省略)

調査結果 (個人)

2 地域福祉に関する質問

問 4 あなたは、区が独自に実施し、区民参加で進めているつぎの事業のうち、知っているものはありますか。(あてはまるものすべてに)

区民参加で進めている区の独自事業の認知度は、「街かどケアカフェ」80.5%が最も高く、次いで「子育てのひろば」が78.4%、「地域福祉パワーアップカレッジねりま」が67.7%と続きます。



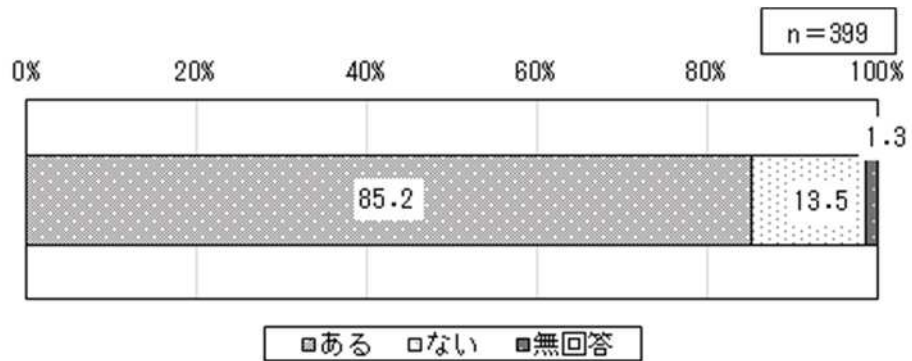
各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	子育てのひろば (びよびよ、 ここ、民設)	ファミリーサポ ト事業	街かどケアカフエ	はつらつシニアク ラブ	ねりまユニバーサ ルフエス	地域福祉パワ ーアップカレッジ ねりま
性別	男性	118	63.6	20.3	72.0	39.0	48.3	61.9
	女性	274	85.0	57.3	85.0	37.2	53.3	71.5
年齢	20歳代以下	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	30歳代	3	33.3	0.0	66.7	33.3	100.0	66.7
	40歳代	15	73.3	53.3	60.0	6.7	60.0	66.7
	50歳代	82	89.0	65.9	87.8	34.1	58.5	70.7
	60歳代	175	81.1	40.0	81.7	37.1	52.0	69.7
	70歳代	110	76.4	43.6	80.0	40.9	45.5	67.3
	80歳代	10	20.0	20.0	70.0	80.0	40.0	40.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	86.3	50.7	84.8	39.3	47.8	65.9
	推進委員会 1	20	65.0	30.0	60.0	45.0	75.0	65.0
	福まちサポーター 2	83	66.3	45.8	79.5	30.1	66.3	69.9
	パワーアップカレッジ 3	74	74.3	43.2	78.4	41.9	68.9	100.0

各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	やさしいまちづ くり支援事業	地域おこしプロ ジェクト	練馬つながる フェスタ	相談情報ひろば	その他	知っているもの はない
性別	男性	118	36.4	29.7	25.4	23.7	1.7	3.4
	女性	274	40.1	28.8	25.2	31.8	1.8	0.4
年齢	20歳代以下	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	40歳代	15	40.0	6.7	40.0	20.0	6.7	6.7
	50歳代	82	47.6	32.9	30.5	31.7	2.4	0.0
	60歳代	175	30.3	27.4	19.4	24.6	1.1	1.1
	70歳代	110	45.5	30.9	30.0	36.4	1.8	1.8
	80歳代	10	50.0	40.0	20.0	30.0	0.0	0.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	36.7	29.3	17.8	27.4	1.9	1.1
	推進委員会 1	20	60.0	40.0	40.0	35.0	0.0	0.0
	福まちサポーター 2	83	50.6	32.5	45.8	39.8	3.6	2.4
	パワーアップカレッジ 3	74	43.2	33.8	59.5	44.6	1.4	1.4

- 1 地域福祉・福祉のまちづくり総合計画推進委員会
- 2 福祉のまちづくりサポーター
- 3 地域福祉パワーアップカレッジねりま

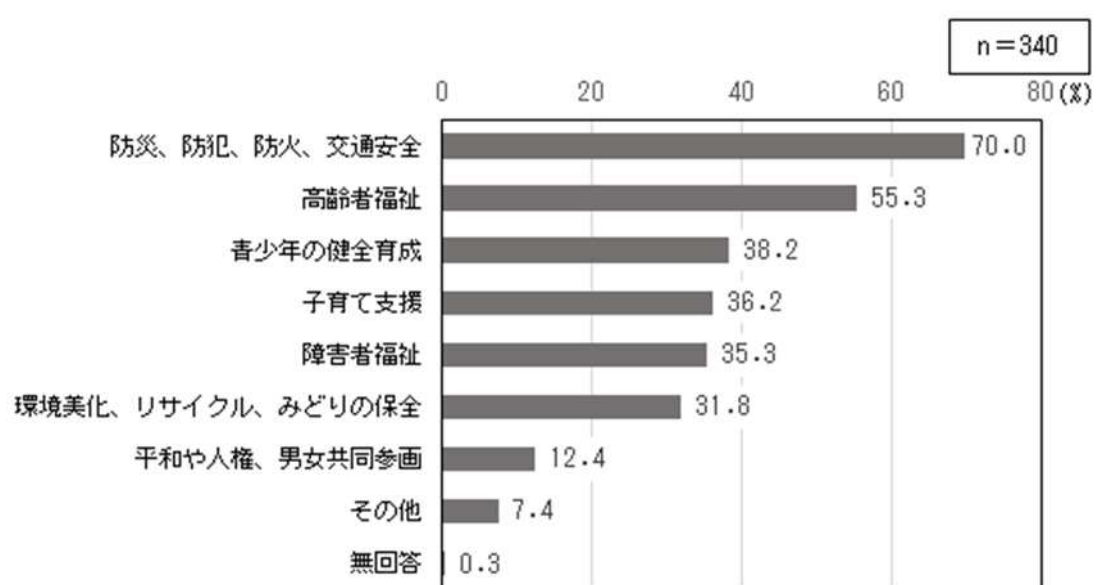
問5 地域福祉活動に参加したことがありますか。(は1つ)

地域福祉活動への参加経験については、「ある」が85.2%、「ない」が13.5%となっています。



問5-1 【問5で「1 ある」と答えた方のみ回答】それは、どのような活動分野ですか。(あてはまるものすべてに)

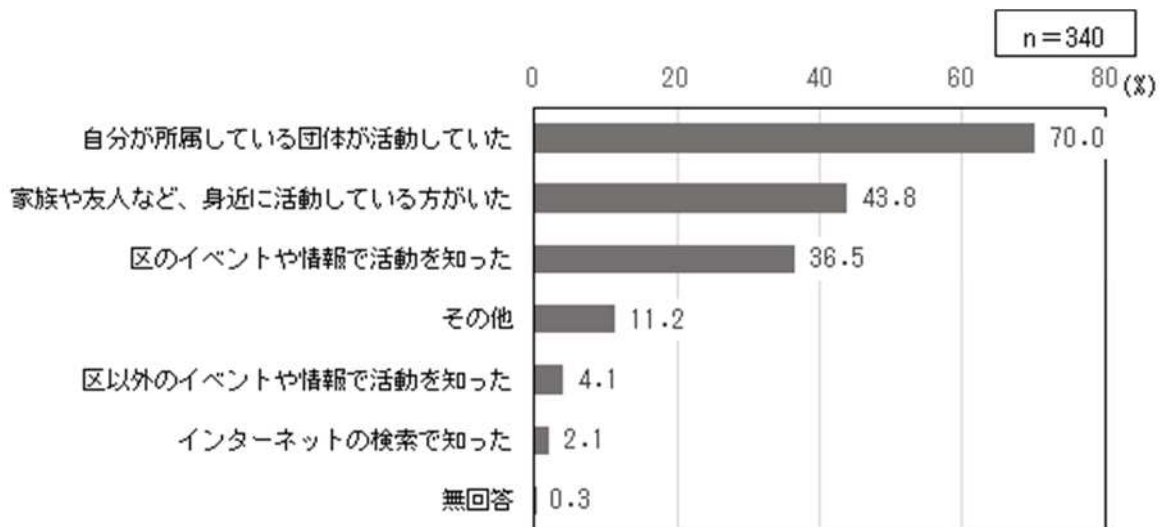
参加経験のある人の地域福祉活動分野は、「防災、防犯、防火、交通安全」70.0%が最も高く、次いで「高齢者福祉」が55.3%、「青少年の健全育成」38.2%、「子育て支援」36.2%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数 (n)	子育て支援	青少年の健全育成	高齢者福祉	障害者福祉	安全 防災、防犯、防火、交通	環境美化、リサイクル、 みどりの保全	平和や人権、男女共同 参画	その他
性別	男性	96	16.7	32.3	57.3	41.7	70.8	38.5	7.3	7.3
	女性	239	44.4	41.4	54.4	32.2	70.7	29.3	14.6	7.5
年齢	20歳代以下	0								
	30歳代	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	40歳代	12	66.7	25.0	8.3	50.0	33.3	25.0	0.0	0.0
	50歳代	72	52.8	54.2	41.7	25.0	65.3	20.8	11.1	8.3
	60歳代	156	29.5	39.1	52.6	30.1	77.6	32.7	12.8	5.1
	70歳代	93	32.3	28.0	75.3	47.3	68.8	36.6	12.9	10.8
	80歳代	5	20.0	20.0	80.0	80.0	40.0	80.0	20.0	20.0
活動種類	民生委員・児童委員	242	38.0	48.3	53.7	26.0	82.2	30.6	14.5	5.0
	推進委員会	13	38.5	38.5	61.5	61.5	53.8	46.2	23.1	0.0
	福祉サポーター	69	40.6	21.7	62.3	65.2	50.7	40.6	10.1	18.8
	福祉カレッジ	66	39.4	22.7	71.2	60.6	43.9	37.9	16.7	12.1

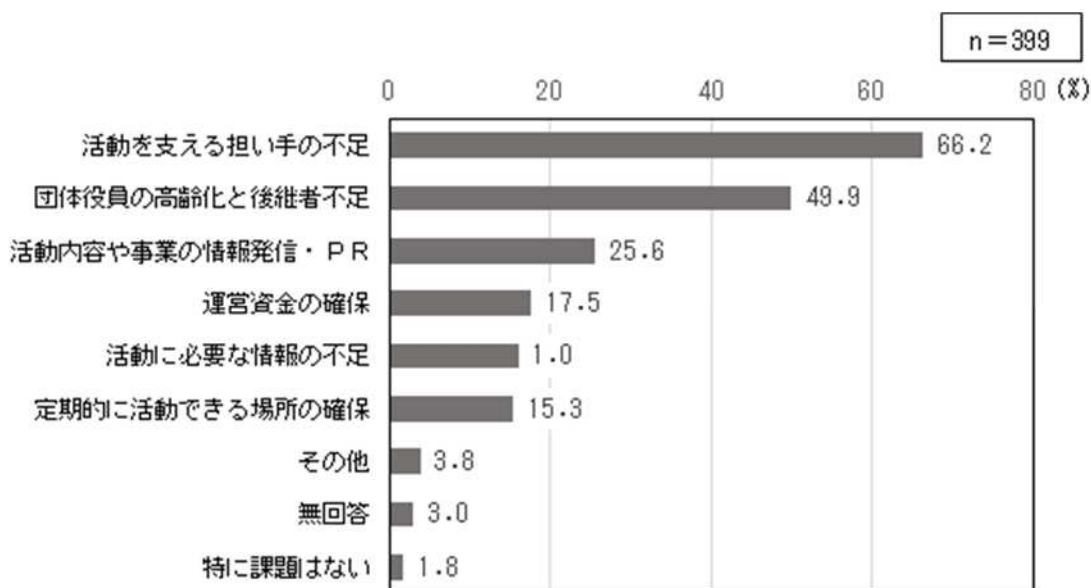
問5-2 【問5で「1 ある」と答えた方のみ回答】活動を始めたきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに)

参加経験のある人が地域福祉活動を始めたきっかけは、「自分が所属している団体が活動していた」70.0%が最も高く、次いで「家族や友人など、身近に活動している方がいた」43.8%、「区のイベントや情報で活動を知った」36.5%と続きます。



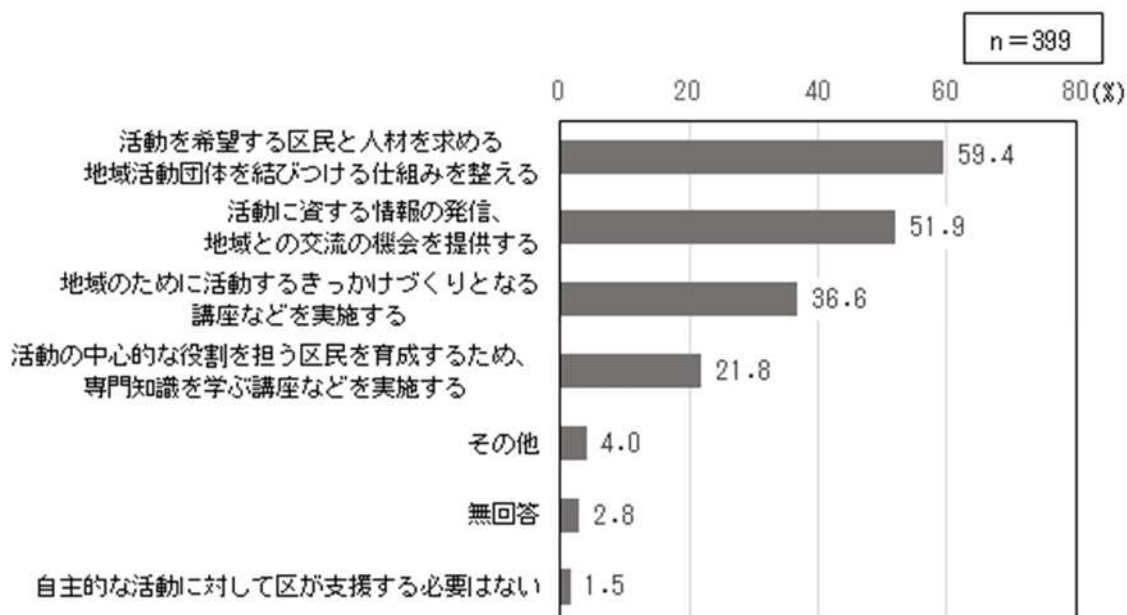
問6 地域福祉活動団体が活動を行う上でどのような課題があると思いますか。(は2つまで)

地域福祉活動団体が活動を行う上で課題と思うことについては、「活動を支える担い手の不足」66.2%が最も高く、次いで「団体役員の高齢化と後継者不足」49.9%、「活動内容や事業の情報発信・PR」25.6%と続きます。



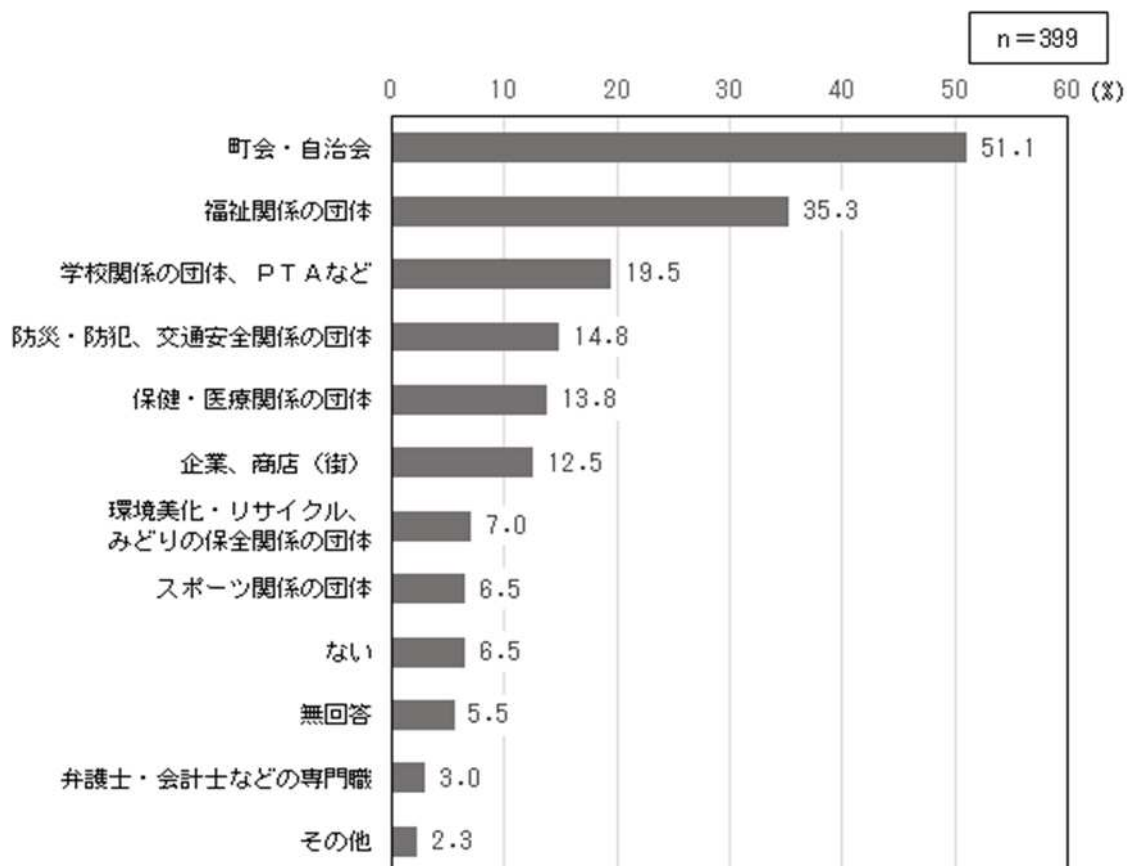
問7 地域のために自ら活動しようとする区民(個人)を支援するために、区はどのような取組を進めるべきだと思いますか。(は2つまで)

区民の主体的な地域活動を支援する区取組については、「活動を希望する区民と人材を求める地域活動団体を結びつける仕組みを整える」59.4%が最も高く、次いで「活動に資する情報の発信、地域との交流の機会を提供する」51.9%と続きます。



問8 現在の活動をする上で、協力や連携をしたい団体や組織はありますか。(は2つまで)

活動をする上で協力や連携をしたい団体や組織は、「町会・自治会」51.1%が最も高く、次いで「福祉関係の団体」35.3%、「学校関係の団体、PTAなど」19.5%と続きます。



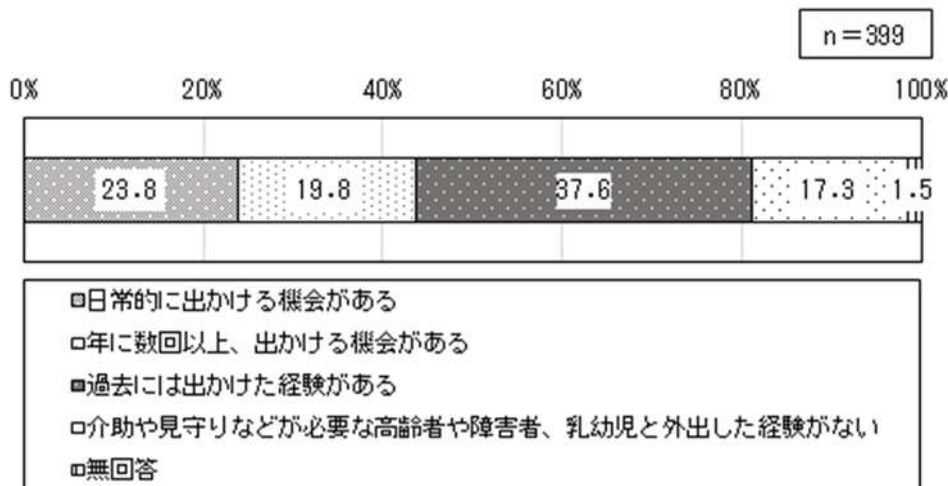
各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数 (n)	町会・自治会	福祉関係の団体	保健・医療関係の団体	スポーツ関係の団体	Aなど 学校関係の団体、PT	防災・防犯、交通安全 関係の団体
性別	男性	118	48.3	39.8	11.9	7.6	17.8	20.3
	女性	274	53.3	33.2	14.2	6.2	19.7	12.8
年齢	20歳代以下	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	30歳代	3	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
	40歳代	15	26.7	40.0	33.3	13.3	46.7	13.3
	50歳代	82	48.8	23.2	15.9	8.5	26.8	8.5
	60歳代	175	58.3	38.3	12.6	5.1	22.3	17.1
	70歳代	110	50.0	38.2	10.9	6.4	9.1	15.5
	80歳代	10	20.0	30.0	10.0	10.0	0.0	20.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	62.2	31.1	14.1	3.3	24.1	18.5
	推進委員会	20	35.0	35.0	25.0	20.0	15.0	15.0
	福祉サポーター	83	22.9	37.3	12.0	12.0	16.9	10.8
	福祉カレッジ	74	33.8	50.0	14.9	14.9	16.2	5.4

各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数 (n)	環境美化・リサイクル、 どりの保全関係の団体	企業、 商店(街)	弁護士・会計士などの 専門職	その他	ない
性別	男性	118	11.0	14.4	4.2	2.5	5.1
	女性	274	5.5	11.7	2.6	2.2	7.3
年齢	20歳代以下	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳代	15	6.7	26.7	0.0	0.0	6.7
	50歳代	82	2.4	14.6	2.4	4.9	3.7
	60歳代	175	9.1	7.4	4.0	0.6	6.3
	70歳代	110	4.5	16.4	2.7	3.6	8.2
	80歳代	10	30.0	20.0	0.0	0.0	20.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	4.8	10.0	3.0	1.5	3.7
	推進委員会	20	0.0	20.0	5.0	0.0	10.0
	福祉サポーター	83	14.5	18.1	3.6	4.8	13.3
	福祉カレッジ	74	10.8	12.2	4.1	4.1	10.8

3 福祉のまちづくりについて

問9 日頃から、介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と一緒に外出する機会がありますか。(は1つ)

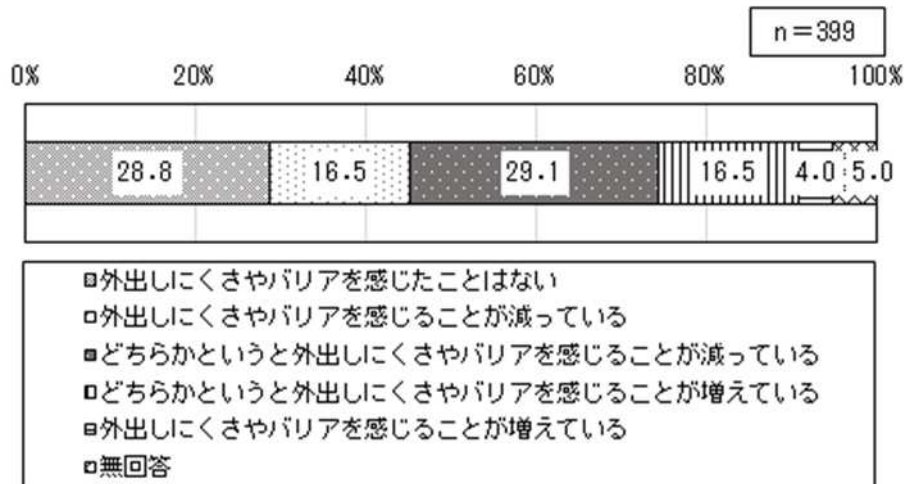
介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と一緒に外出する機会の有無については、「過去には出かけた経験がある」37.6%が最も高く、次いで「日常的に出かける機会がある」23.8%、「年に数回以上、出かける機会がある」19.8%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は人数 (n) 数値は構成比 (%) 無回答は非表示		回答者数 (n)	日常的に出かける機会がある	年に数回以上、出かける機会がある	過去には出かけた経験がある	介助や見守りなどが必要な高齢者や障害者、乳幼児と外出した経験がない
性別	男性	118	18.6	19.5	31.4	28.0
	女性	274	26.3	19.7	40.1	12.8
年齢	20歳代以下	2	50.0	0.0	0.0	50.0
	30歳代	3	66.7	33.3	0.0	0.0
	40歳代	15	40.0	6.7	40.0	13.3
	50歳代	82	30.5	19.5	41.5	8.5
	60歳代	175	24.0	19.4	40.0	14.9
	70歳代	110	16.4	23.6	34.5	24.5
	80歳代	10	10.0	10.0	10.0	60.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	20.7	19.6	41.5	16.7
	推進委員会	20	20.0	15.0	40.0	25.0
	福祉サポーター	83	38.6	19.3	24.1	16.9
	福祉カレッジ	74	35.1	23.0	29.7	10.8

問 10 建物や駅、道路などの環境面の制約（バリア）が原因で外出しにくさを感じることはありますか。以前と比べて、どのような変化を感じますか。（ は1つ）

建物や駅、道路などの環境面が原因で外出しにくさを感じることは、「どちらかという外出しにくさやバリアを感じる事が減っている」29.1%が最も高く、次いで「外出しにくさやバリアを感じたことはない」28.8%、「外出しにくさやバリアを感じる事が減っている」と「どちらかという外出しにくさやバリアを感じる事が増えている」16.5%と続きます。



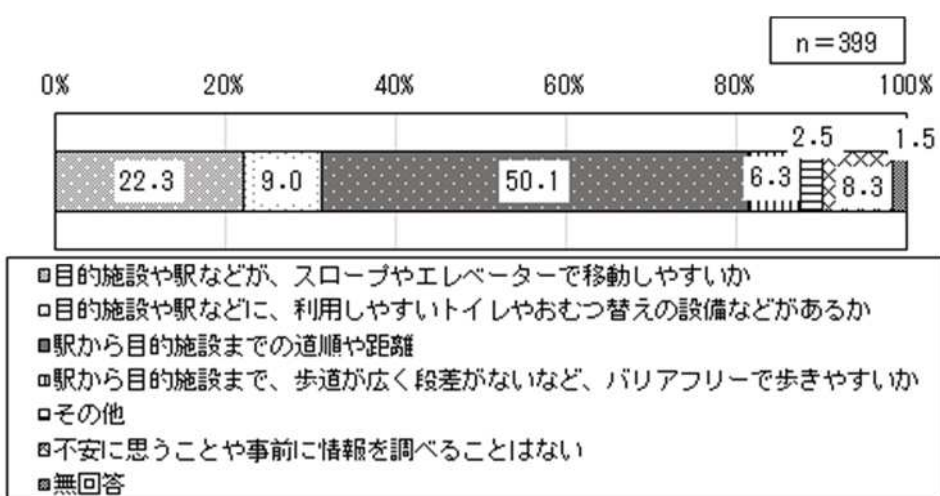
各属性の第1位を網掛 回答者数は人数（n） 数値は構成比（%） 無回答は非表示		回答者数（n）	外出しにくさやバリアを感じたことはない	外出しにくさやバリアを感じる事が減っている	どちらかという外出しにくさやバリアを感じる事が減っている	どちらかという外出しにくさやバリアを感じる事が増えている	外出しにくさやバリアを感じる事が増えている
性別	男性	118	29.7	20.3	24.6	13.6	5.1
	女性	274	28.8	15.0	31.0	17.9	3.6
年齢	20歳代以下	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	30歳代	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	40歳代	15	20.0	6.7	60.0	13.3	0.0
	50歳代	82	24.4	18.3	36.6	13.4	3.7
	60歳代	175	28.0	18.9	25.1	17.7	4.0
	70歳代	110	37.3	12.7	24.5	17.3	3.6
活動種類	80歳代	10	20.0	10.0	30.0	20.0	20.0
	民生委員・児童委員	270	34.1	14.1	27.4	15.2	3.3
	推進委員会	20	20.0	10.0	30.0	30.0	0.0
	福祉サポーター	83	16.9	24.1	31.3	19.3	7.2
	福祉カレッジ	74	20.3	21.6	27.0	27.0	2.7

問 10-1 【問 10 で「2、3、4、5」のいずれかを選んだ方のみ回答】具体的にどのようなときに外出しにくさを感じますか。(自由記述)

主に「駅・施設」、「道路・段差」、「交通手段」、「自転車・迷惑行為」等に関する問題点や課題が挙がっています。(省略)

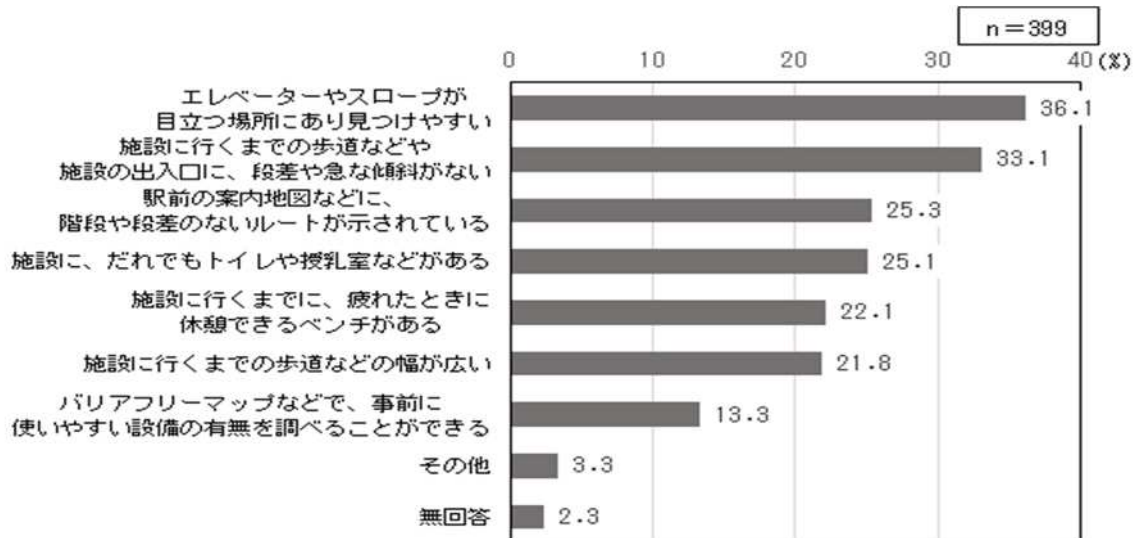
問 11 初めての場所に出かけるときに、出かける前に最も不安に感じることや、事前に必ず調べておきたいと思うことは何ですか。(は1つ)

外出前に最も不安に感じること、事前に必ず調べることについては、「駅から目的施設までの道順や距離」50.1%が最も高く、次いで「目的施設や駅などが、スロープやエレベーターで移動しやすいか」22.3%が続きます。



問 12 区役所や文化ホールなどの公共施設に用事や活動のために出かけるときに、どのような設備や案内があれば、より安心して出かけられると思いますか。(は2つまで)

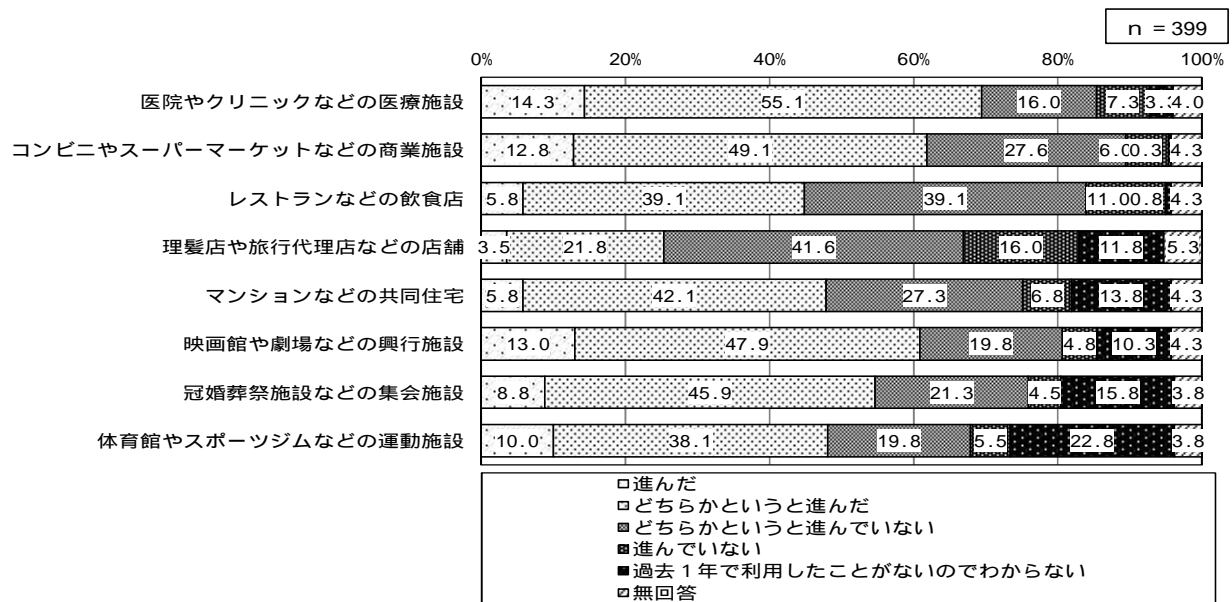
より安心して出かけられる公共施設になるために期待する設備や案内は、「エレベーターやスロープが目立つ場所にあり、見つけやすい」36.1%が最も高く、次いで「施設に行くまでの歩道などや施設の出入口に、段差や急な傾斜がない」33.1%、「駅前の案内地図などに、階段や段差のないルートが示されている」25.3%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は人数 (n) 数値は構成比 (%) 無回答は非表示		回答者数 (n)	施設に、だれでもトイレや授乳室などがある	ベンチがある	施設に行くまでに、疲れたときに休憩できる	施設に行くまでの歩道などの幅が広い	施設に行くまでの歩道などや施設の出入口に、段差や急な傾斜がない	駅前の案内地図などに、階段や段差のないルートが示されている	エレベーターやスロープが目立つ場所にあり見つけやすい	バリアフリーマップなどで、事前に使いやすい設備の有無を調べることができる	その他
性別	男性	118	23.7	26.3	20.3	34.7	26.3	32.2	10.2	2.5	
	女性	274	25.5	19.3	22.3	32.8	25.5	38.0	15.0	3.6	
年齢	20歳代以下	2	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	
	30歳代	3	33.3	0.0	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	
	40歳代	15	33.3	26.7	26.7	33.3	20.0	40.0	6.7	0.0	
	50歳代	82	22.0	28.0	26.8	30.5	15.9	31.7	17.1	6.1	
	60歳代	175	24.6	16.6	22.3	38.3	28.6	36.0	14.3	1.1	
	70歳代	110	25.5	25.5	20.0	25.5	27.3	42.7	8.2	4.5	
活動種類	80歳代	10	20.0	30.0	0.0	40.0	30.0	20.0	30.0	10.0	
	民生委員・児童委員	270	24.1	22.2	21.5	34.1	25.6	38.5	13.3	1.9	
	推進委員会	20	20.0	25.0	30.0	35.0	40.0	30.0	15.0	0.0	
	福祉サポーター	83	24.1	22.9	18.1	32.5	24.1	30.1	12.0	7.2	
福祉カレッジ	74	25.7	14.9	27.0	32.4	23.0	33.8	10.8	8.1		

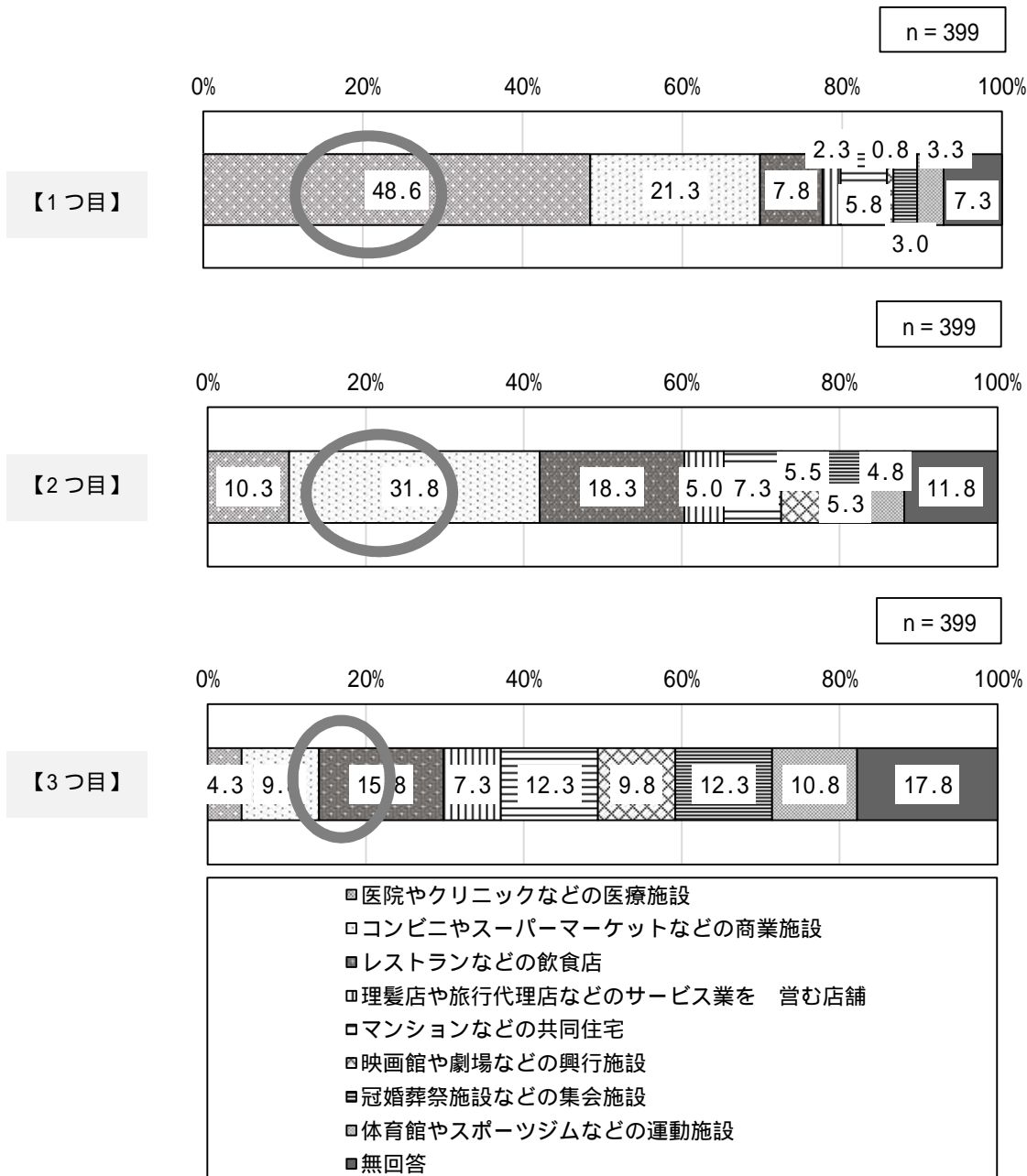
問 13 練馬区内の中規模・小規模の建物は、以前と比べて、高齢者や障害者、乳幼児を連れた方などにとって利用しやすいバリアフリー整備が進んだと感じますか。建物の種類ごとにお答えください。
(各項目 は1つ)

高齢者や障害者、乳幼児を連れた方などにとって利用しやすいバリアフリー整備が進んだと感じる練馬区内の中規模・小規模の建物について、『進んだ意識』(進んだ+どちらかというに進んだ)は「医院やクリニックなどの医療施設」が69.4%と最も高く、次いで「コンビニやスーパーマーケットなどの商業施設」61.9%、「映画館や劇場などの興行施設」60.9%と続きます。
一方、『進んでいない意識』(進んでいない+どちらかというに進んでいない)は「理髪店や旅行代理店など店舗」が57.6%と最も高く、次いで「レストランなどの飲食店」50.1%と続きます。



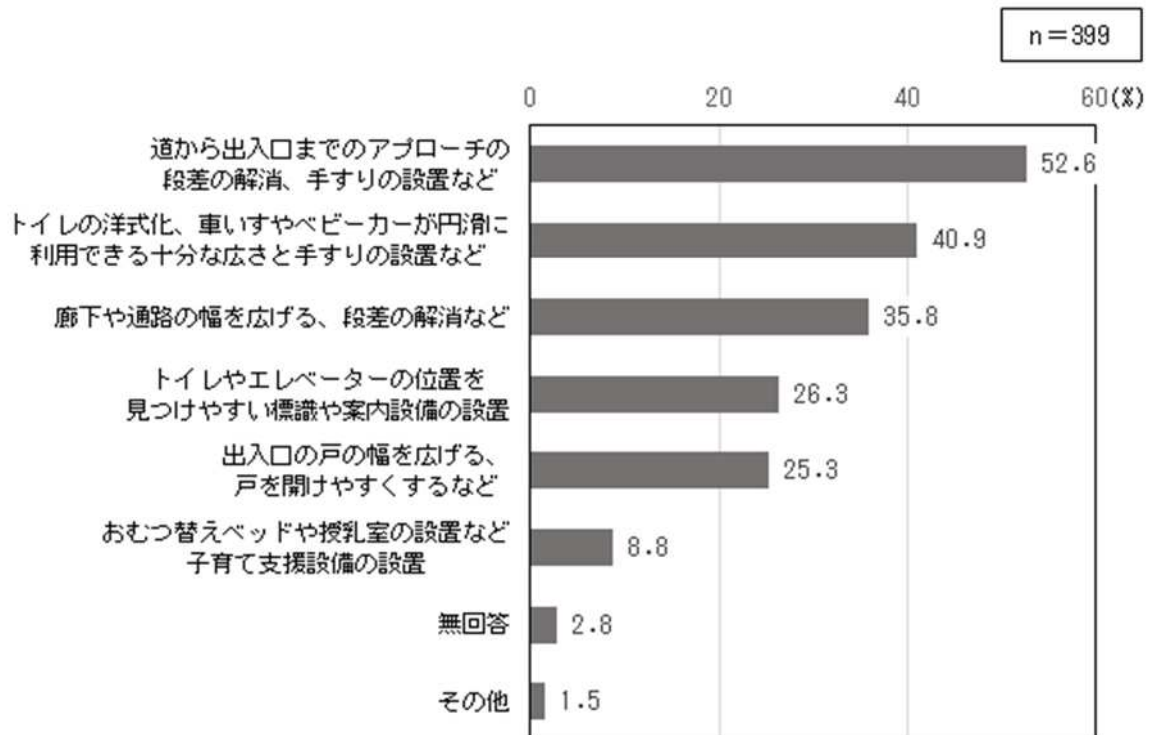
問 14 今後、段差の解消や手すりの設置、車いすやベビーカーで使いやすいトイレの設置などのバリアフリー化について、重点的に取り組むべきと思う区内の建物の種類を問 15 の 1～8 の項目の中から番号でお答えください。(3 つまで)

バリアフリー化について、重点的に取り組むべきと思う区内の建物の種類について、1 つ目は 48.6% の「医院やクリニックなどの医療施設」、2 つ目は 31.8% の「コンビニやスーパーマーケットなどの商業施設」、3 つ目は 15.8% の「レストランなどの飲食店」がそれぞれ最も高くなっています(無回答以外の項目)。



問 15 新しく大規模な建物に比べて、比較的小規模な既存の建物のバリアフリー化はなかなか進んでいません。高齢者、障害者、乳幼児を連れの方がより気軽に外出できるようにするために、既存の店舗などでは、どのような改善を優先的に進めるべきだと思いますか。下の図と写真を参考にお答えください。(は2つまで)

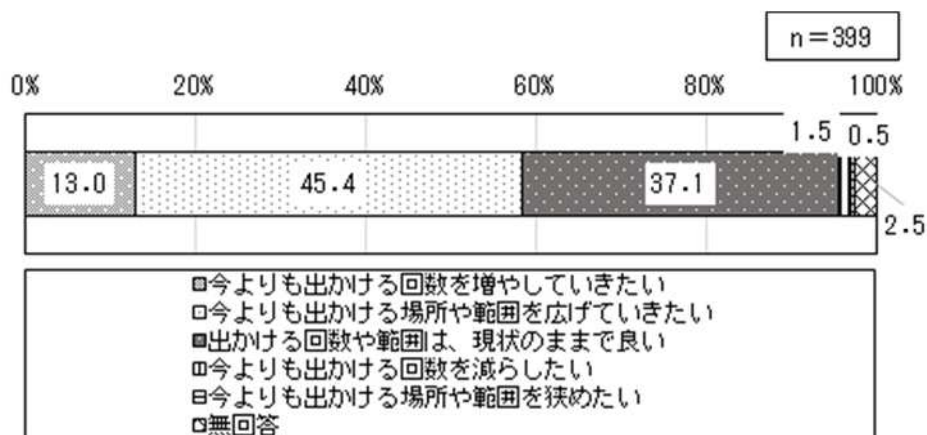
既存の店舗で優先的にバリアフリー化を進めるべきだと思うことについては、「道から出入口までのアプローチの段差の解消、手すりの設置など」52.6%が最も高く、次いで「トイレの洋式化、車いすやベビーカーが円滑に利用できる十分な広さと手すりの設置など」40.9%、「廊下や通路の幅を広げる、段差の解消など」35.8%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	道から出入口までのアプローチの段差の解消、 手すりの設置など	出入口の戸の幅を広げる、戸を開けやすくする など	廊下や通路の幅を広げる、段差の解消など	トイレの洋式化、車いすやベビーカーが円滑に 利用できる十分な広さと手すりの設置など	おむつ替えベッドや授乳室の設置など子育て支 援設備の設置	トイレやエレベーターの位置を見つけやすい標 識や案内設備の設置	その他
性別	男性	118	61.9	18.6	33.1	39.8	7.6	26.3	1.7
	女性	274	49.6	27.7	36.9	41.2	9.1	25.5	1.5
年齢	20歳代以下	2	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	3	66.7	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0
	40歳代	15	60.0	13.3	33.3	33.3	6.7	20.0	13.3
	50歳代	82	40.2	26.8	48.8	36.6	9.8	20.7	3.7
	60歳代	175	60.6	23.4	34.9	41.7	10.3	27.4	0.6
	70歳代	110	47.3	29.1	29.1	41.8	6.4	30.9	0.0
	80歳代	10	70.0	30.0	30.0	40.0	10.0	20.0	0.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	53.7	24.8	37.8	38.9	10.0	27.4	0.7
	推進委員会	20	70.0	20.0	45.0	20.0	10.0	25.0	0.0
	福祉サポーター	83	51.8	25.3	36.1	44.6	3.6	19.3	3.6
	福祉カレッジ	74	54.1	27.0	32.4	50.0	8.1	18.9	1.4

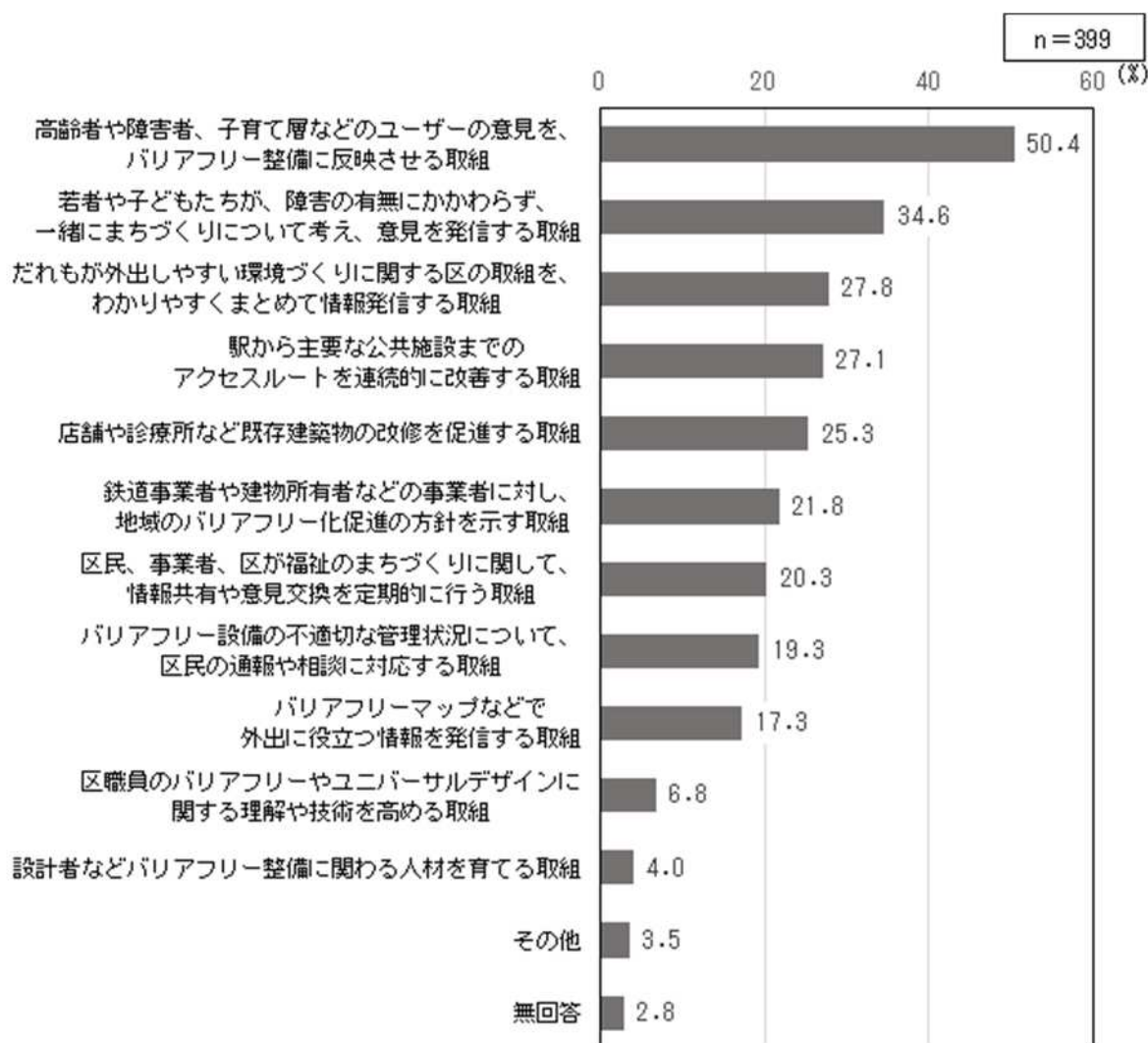
問 16 今後の外出の回数や行動範囲について、あなたの考えに近いものを選んでください。(1つ)

今後の外出の回数や行動範囲については、「今よりも出かける場所や範囲を広げていきたい」45.4%が最も高く、次いで「出かける回数や範囲は、現状のままで良い」37.1%、「今よりも出かける回数を増やしていきたい」13.0%と続きます。



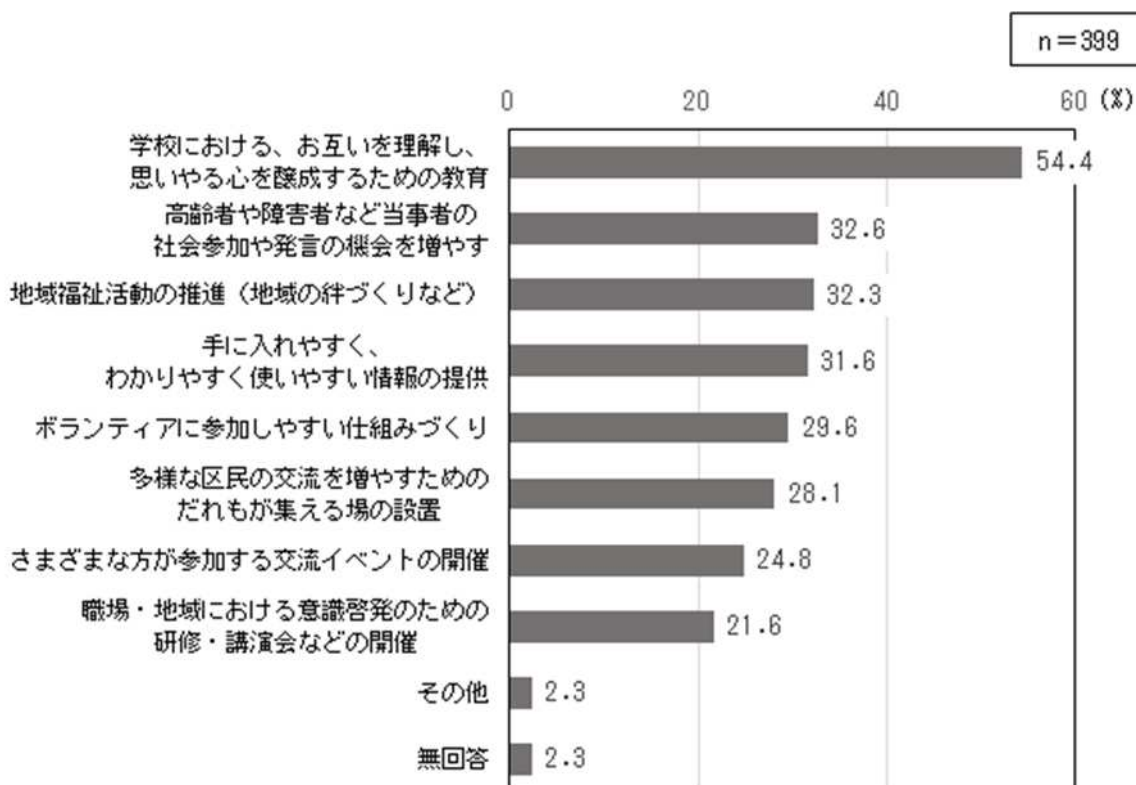
問 17 今後、練馬区内でだれもが外出しやすい環境づくりを進めていくためには、区はどのような取組を優先的に進めていくことが重要だと思いますか。(は3つまで)

だれもが外出しやすい環境づくりで重要な区取組は、「高齢者や障害者、子育て層などのユーザーの意見を、バリアフリー整備に反映させる取組」50.4%が最も高く、次いで「若者や子どもたちが、障害の有無にかかわらず、一緒にまちづくりについて考え、意見を発信する取組」34.6%、「だれもが外出しやすい環境づくりに関する区取組を、わかりやすくまとめて情報発信する取組」27.8%と続きます。



問 18 ソフト面における福祉のまちづくりを推進するためにはどのような取組が必要だと思いますか。(は3つまで)

福祉のまちづくりを推進するために必要なソフト面の取組は、「学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育」54.4%が最も高く、次いで「高齢者や障害者など当事者の社会参加や発言の機会を増やす」32.6%、「地域福祉活動の推進（地域の絆づくりなど）」32.3%と続きます。



各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育	職場・地域における意識啓発のための研修・講演会などの開催	手に入れやすく、わかりやすく使いやすい情報の提供	高齢者や障害者など当事者の社会参加や発言の機会を増やす	さまざまな方が参加する交流イベントの開催	ボランティアに参加しやすい仕組みづくり
性別	男性	118	51.7	25.4	26.3	34.7	24.6	30.5
	女性	274	55.5	20.4	33.9	31.0	24.8	29.9
年齢	20歳代以下	2	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	50.0
	30歳代	3	33.3	66.7	0.0	66.7	0.0	33.3
	40歳代	15	66.7	20.0	20.0	26.7	46.7	20.0
	50歳代	82	48.8	30.5	31.7	20.7	26.8	35.4
	60歳代	175	52.6	20.6	30.9	36.0	29.1	30.9
	70歳代	110	62.7	15.5	36.4	32.7	14.5	26.4
	80歳代	10	40.0	30.0	20.0	50.0	20.0	10.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	55.2	21.9	33.7	30.0	25.9	29.3
	推進委員会	20	60.0	35.0	30.0	45.0	30.0	40.0
	福祉サポーター	83	51.8	25.3	28.9	33.7	25.3	22.9
	福祉カレッジ	74	56.8	20.3	29.7	35.1	24.3	31.1

各属性の第1位を網掛 回答者数は人数(n) 数値は構成比(%) 無回答は非表示		回答者数(n)	地域福祉活動の推進(地域の絆づくりなど)	多様な区民の交流を増やすためのだれもが集える場の設置	その他
性別	男性	118	39.0	24.6	2.5
	女性	274	29.6	28.5	2.2
年齢	20歳代以下	2	0.0	0.0	0.0
	30歳代	3	66.7	33.3	0.0
	40歳代	15	26.7	33.3	0.0
	50歳代	82	25.6	30.5	4.9
	60歳代	175	32.6	29.1	0.6
	70歳代	110	37.3	24.5	3.6
	80歳代	10	30.0	20.0	0.0
活動種類	民生委員・児童委員	270	32.2	28.1	1.1
	推進委員会	20	20.0	15.0	0.0
	福祉サポーター	83	28.9	30.1	6.0
	福祉カレッジ	74	37.8	28.4	4.1

問 19 練馬区における地域福祉や福祉のまちづくりについて、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。(自由記述)

主に「心・教育」、「イベント・ボランティア」、「交通」、「道路整備」、「施設・建物」、「環境」、「行政・PR」等に関する意見が挙がっています。(省略)